

商

況

販賣旬報 第8號 昭和9年4月13日

日本製鐵株式會社販賣部

6、7月積先物賣出協議會一据置

月日場所 4月6日 名古屋銀行集會所
出席者 4社、三都問屋及日鐵
議事 6、7月積先物賣出に関する件

1、値段 外注値段は例の運賃の値下りを反映して2志乃至4志の下鞆を示したるも爲替關係を加味して、河岸着にても前月に比し1圓50錢乃至3圓程度の下押しとなりたるも、未だ日鐵建値とは懸絶しあるのみならず、市中も丸鋼の擡頭と需要期を契機として堅調を傳へらるゝも、市場を穩健に推移せしむる爲め据置きとせられたしとの買手希望に同意し前月据置きと決定した。

6、7月積先物協議會

Table with columns: 區分, 品種, 入電沖着, 河岸着値段, 希望, 決定, 備考. Rows include 角鋼, 平鋼, 大型山形鋼, 工形鋼, 溝形鋼, 丸鋼, 中小型山形鋼, 鋼板, 黑薄鋼板, 線材, 鉄力板.

2、目録申告期間の件 從來目録申告は本船入港後20日の猶豫期間なりしも、東京は積合せと揚地の關係上20日には間に合はざる場合多々あるを以て、30日間に延長願度しと云ふ買手の希望に對し日鐵としては、若干の不便はあらんも一應從來通りと云ふこととした。

6、7月積小型山形鋼賣出協議會一据置

月日場所 4月4日 東京日鐵販賣部
出席者 日鐵及4社

外注は大陸運賃が4月1日より4志3片値下げの影響を受けて2志方値下りを見たるが爲替にて若干相殺して、河岸着1圓位の下鞆を示すに到つた、一方内地市場は需要期に直面したる事と丸鋼の好調に刺戟されたる事と、在庫も漸次消化れて堅調を傳へられ特に永い間沈淪して居た5x40や1/4x1 1/2の如き戻り氣味となり又伸鐵も3x20 110圓 3x25 30が102圓 3x40が107圓乃至108圓を報じある狀況なるも、未だ賣値を下廻り居るものもあるを以て、今回は据置きとせられたしとの買手希望があつて結局据置きとなつた。

値段 A 108圓(据置) B 100圓(〃) C 95(〃)

數量は季節的關係もありて兩作業所合して1,300噸程度と云ふ常態に復歸することとした。

Small Size Equal Angles Quotation

Tokio, Apr 4th. 1934.

Table with columns: Specification, Hamburg tel. Apr 3rd, Exch. @ 1/2-1/6, April 4th, 34 Market Price (Tokio, Osaka). Rows list various steel specifications and prices.

締切り 4月10日

6、7月積9mm中丸賣出協議會一2圓上げ

月日場所 4月6日 名古屋銀行集會所
出席者 日鐵、4社及定期團
議事 1) 6、7月積9mm

總てはベース丸鋼が基調である、世界が急に明朗になつて9mmの如きも、珍らしくも1圓上げの希望が出た、然しベース丸鋼との均衡もあり、大勢より見て2圓上げが至當なるべしとの意見に一致を見た。 9mm 87圓(2圓上げ)

然も數量まで買手から5,000噸と云ふ稀有の多量の希望が出て其通り決定した。

2) 6、7月積中丸 これも同様買手の眞意が値段よりも數量と變化した爲め、前月の600噸が急に1,200噸に劇増したが工場關係もあるを以て、決局1,000噸賣出しとし値段は2圓上げの次記に決定した。 中丸 107圓(2圓上げ)

6、7月積角、平定期賣出協議會一區々値上げ

月日場所 4月6日 名古屋銀行集會所
出席者 4社、定期團及日鐵
議事 6、7月積角、平賣出に関する件

丸鋼に患されて永い間伸び悩みを續けた角、平も漸く堅調に移りたるを以て八幡としては他鋼材との振合ひも考慮して、此際相當値上げするが妥當と考ふるも買手側にて一律1圓上げを希望し、彼之折合ひ結局次の通り決定した。

角12mm-22mm 88圓(2圓上げ) 平36mm under 88圓(2圓上げ)
25mm-50mm 95圓(据置) 70mm up 94圓(1圓上げ)
55mm up 103圓(〃)

數量に就ては工場關係と市場の趨勢より考慮して

小型 1,700噸 中型 800噸 計 2,500噸

と云ふことに決定したが、あれ程厭がつたり伸鐵を楯としたものが今月は寧ろ買向ふと云ふ奇現象となつたのは、一に市場硬化と先高氣構へによるもので、寔に正直だと云ふ以外に言葉がない。

6、7月積中型山形共販賣出理事會一2圓上げ

月日場所 4月7日 名古屋
出席者 鋼管、東海、日鐵4社及定期團
議事 6、7月積中型山形鋼賣出に関する件

1、値段 外注値段は6日の日鐵先物協議會の入電にて間に合

せてとの誠に暢々とした気分となつた、それも市中が反轉して然も先行強調を期待しあるも、一擧の値上げは市場を混迷せしむるを以て2圓上げとせられたしと、恐らく定期初まつて以來の破天荒の希望が提出せられ、理事會にても買手の希望によつて簡単に2圓上げの次記に決定した。

等邊山形鋼 98圓(2圓上げ) 不等邊山形鋼 99圓(〃)

又數量に就ては定期數量たる6,000噸乃至7,000噸の最大限たる7,000噸を買取るべしと云ふことに決定した。

2、アウトサイダーに對する件 連月申出である神戸、釜石の其後の對策承りたしとの定期團の申出でに對し、共販側より其後漸く進行し、恐らく來月の理事會には神戸との問題は具體的に御相談し得る迄に進行し得る見込、釜石は數量も僅少にて市場に影響を及ぼさざる様考慮し、之も來月には大體決定し得る見込である。従つて其際には定期團の數量増加に就き御考慮願度しと云ふに對し。今迄アウトサイダーのものも當然市場に現はれ居りしものなれば、大なる問題にもあらざるも之を機として、新加盟者が特に多量を強らるゝことあれば問題なるも、然らざる限り大なる支障なきものと考へられ、寧ろ商權の擴張なれば差支なきものと思惟すとの事であつた。猶日鐵ものにて従來の八幡工場の分が釜石工場のものに振替ることがあれば承知せられたしと云ふことであつた。

3、締切 4月13日

Quotation for Chugata Angle

(June/July Shipment)

6th April, 1934

Cif.	£	5-8-0
Ex. @ 1/2 1/8	¥	92.16
Duty		25.06
Charges		2.50

per 1,016 kgs.	119.27
per 1,000 kgs.	117.83

6、7月積中板共販賣出理事會一据置

月日場所 4月7日 名古屋

出席者 4社及日鐵

議事 6、7月積中板賣出に關する件

1、値段 外注は例の運賃に祟られて僅少なながら軟調を示しあるも、市場は統制により比較的平靜な推移を辿りつゝあるを以て、据置きとせられたしとの事にて、共販側も之に同意して次の通り決定した。

1.6mm	142圓(据置)	3.2mm	132圓(〃)
2.3mm	137圓(〃)	4.5mm	124圓(〃)

2、締切 4月14日

Chuita June/July Shipment

7th April 1934

June/July Shipment

Kibo Kettei

1.6mm	£ 7- 5-0	¥ 155.75	¥ 142.00
2.3	6-19-0	150.71	137.00
3.2	7-10-0	153.11	132.00
4.5	6-17-6	142.61	124.00

Ex. rate 1/2 1/16

第314回關東鋼材理事會一申込 3萬5,000噸

月日場所 4月5日 東京丸ビル關東鋼材

出席者 日本鋼管、吾嬬、日鐵、三井、三菱、岩井、富士鋼材

議事 引合高(自3月29日至4月4日)

市場の趨勢は前週4萬噸近い申込に依つて充分裏書きせられたの

で、今週は或は若干にても沈靜するかに思はれたのに、今週も亦3萬5,000噸と云ふ前回に劣らぬ驚異的數量の申込を持續して居る、之は一面前回の引受數量が工場關係其他によつて1萬數千噸に打切られたのが主因と見られて居る、猶市場で過去に於てアウトサイダー物を當てにしての先物を受注したものが、受渡不能になつた事なども此申込に現はれて居るとも見られて居る。

2、外注 外注は前回と變らず只爲替の小變動だけ4-50錢影響した次記である。

Cif. 5-8-0 1/2-1/8 河岸着 117.83

3、値段 永い間苦難を續けて來た丸鋼も漸く昨今に至つて僅かに順軌となつたので、此際最も自重を必要とするを以て大幅値上げは再び市場を混迷せしむるを以て、漸次に之を回復する意味より3圓程度の値上げに留めることとした。

4、數量 工場關係と市場哺育の意味より4、5月積の臨時賣として4,500噸程度の引受けをすることとした。今迄賣約はありながら寸法書の提出甚だしく遅延し、結局之れが思惑を助長する素因ともなれば、4月15日迄に半數、月末迄に殘部の寸法を提出のこととした。

3月中三港輸入概況—2萬5,000噸—漸増

(1) 前月より2,500噸増加して2萬5,000噸となつた。此の數量は輸入急増の警鐘が鳴り始めた昨年3月と殆ど同量であるが、其の内容は大いに趣を變へてゐる。即ち昨年は宇頂天の思惑輸入全盛の年であつたので、其の火元である鋼板と等山は、等山1月零、2月100噸、3月1,000噸と激増し、鋼板0.7mm超も1月3,700噸、2月2,600噸、3月は6,500噸と尨大な數字を示してゐるが、本年は等山1月400噸、2月500噸、3月150噸、鋼板0.7mm超は1月3,600噸、2月3,000噸、3月2,800噸と何れも3月は減少して昨年と反對の現象を呈してゐる。其他の物に就て見るも、思惑は非常な減退して昨年に比しては著しく堅實なる歩調となつてゐる。前年同期累計と本年累計に於て本年激増してゐる物は丸鋼、平鋼、工形鋼、線材、鋼管及フープであるが丸鋼と平鋼はメーカーからの入荷不順調に依る穴埋め線材は製品界の需要増加、鋼管は日本鋼管自身が萬國シンジケートとの關係に依る政策的輸入、フープはメーカーの無い特殊物等何れも必要に迫られて輸入したものである。斯く内容が改善され、内地生産力の増大してゐるに拘らず全般的に輸入數量が増加してゐるのは、本邦の鐵鋼需要のレベルが上昇し、従つて輸入の居處も相異して來たのではあるまいか、然しながら昨年は3月以降に於て熱狂的の輸入を見たので來月以降に於て若し前年と併行して進むやうでは大變であるが現在に於ては鐵鋼界は冷靜を保ち、先行そんな懸念も無いやうである。

毒藥も使ひ方で靈藥になる。輸入も考へやうに依つては一種の需給調節手段と見る事も出来るが過ぎたるは及ばざるに然かずである今月の程度を超へざらん事を希望してゐる向が多い。

(2) 丸鋼は前年6月の5,000噸、7月の9,000噸には及ぶ可くも無いが前月よりは500噸の増加で1,500噸、同期累計に於ては本年は3,000噸で8年の2倍、7年より500噸多く、6年の2倍となつてゐる。昭和5年前は需給の關係が非常に異つてゐるので比較にならないが近年に於ては常時として決して尨い數量ではない然しながら其の内容は神戸は全部特殊物であるが大阪は25噸の特殊物の他は太丸340噸、中丸400噸は市場向サイズ採算の引合ふ値頃の物であり、横濱は230噸が特殊物、270噸が中丸の市場性ある物となつてゐるが、太丸は一種の實需向特殊物と見られない事もな

いし、中丸もメーカーの引受數量が少い品薄の寸法に集められてゐるのでこれ復止むを得ない手段と見られない事も無い。そこで本年となつてから丸鋼が比較的多いのは本邦の消費力が全般的に増大してゐる證と解し度いのである。丸鋼界は折角業者の努力も手傳つて持ち直して久し振に好調を傳へられてゐるがそれを一にも二にも微妙なる需給のバランスによるので此の均衡を破るが如き暴擧を憤む可きは勿論で、今月の横濱中丸の中には僅少なから丸鋼商會の錚々たる一メンバーに依つて輸入された物があるがメーカーからの入手が不自由であつても立場上からも大いに自重すべきであると云はれてゐる。

角、平は、累計に於ては前年と殆ど變らないが、前月よりは増加してゐる、其の形勢は神戸の特殊物全部と云ふ點に變りはないが大阪の5磅臺の角、平合計40噸なるに對し横濱の角は全部特殊物であるが平鋼470噸の中、270噸は小型、大型取り混ぜて値頃も丁度市場向と思はれる物で丸鋼を輸入した某大手筋に依つて成されたものである。其の狀勢に對しては丸鋼と同じ理論を當て嵌めてよいのではあるまいか、等山は愈々激減して神戸には無く、大阪の125噸も全部解體船材であり、横濱の僅少な數量も保税から入れた物と云はれてゐるので昨年に行き過ぎから現在では新規に手當された物は皆無と見られるが本邦メーカーからのデリバリーが今後も現状の如く不順調を續けるならば此の減少が續くや否やは保證の限りではない。時丈けに累減し本月は輸入常習者が少しばかり輸入したばかりであるが需給振張の不等邊も累計に於ては約900噸となつてゐる。溝、工は本年は平均されて不變に輸入されてゐる。賣出噸數は制限されてゐるし何と云つても建築と製産設備擴張方面の需要は増加してゐるので神戸には造船材料が輸入されたばかりであるが、大阪横濱はマーケットブルな物が大多數である。

型物は總じて需給關係を見越され従つて見込まれた形勢もあつて大した浮氣傾向が多いと云ふのでは無いが總括的に輸入數量のレベルは昇進したやうである。

鋼板0.7mm超は前月と殆ど變らず累計に於ては前年より減少したる唯一の物となつてゐる。本年3ヶ月間の合計は鈍力、フープに次での多量を示してゐる依然として需要の旺盛なるを思はせるものがあるが前年の鋼板0.7mm超は他種に對して思惑せられ且つ常識外れの數量であつたので此の特例を示したのである。今月は神戸は別として大阪、横濱に中板が大分輸入されてゐるが、これがアウトサイダーの脅威と共に市況の頭を壓へて騰勢を鈍らせてゐる事は争はれないと見られてゐる。厚板は極く少量の入荷を見たのである。0.7mm以下は全く閉塞の格構で今月横濱に2噸高價品が入つたのが本年最初の輸入である。鈍力は毎月6,000噸前後宛と云ふ龐大なる數量を示してゐて、今月は6,700噸となつたが近時の需要傾向と日鐵のキャパシティーではうらみを呑んで黙過せざるを得ない。

線材も今年は増加して累計は前年の2倍以上となり前月よりも約2,000噸増加してゐる、昨年は鋼板と等山に押されて鳴を静めてゐたが元來が輸入される素質の多分に有る物なので、他の品種が減退しても鈍力と共に残る物であるのに加はへて製品界の股振と云ふ原因も有り旁々思惑が無いとも云へない物なので漸増を辿つて今月に及んでゐる。

然しながら此の輸入も手傳つて、市況が捗々しくないと云ふ事も認識されてゐるし、内地メーカーの製作能力も相當に評價されてゐるので之れ以上大した數量には昇らないものと見られてゐる。

鋼管は近來比較的多量を輸入されてゐるが之れは日本鋼管が萬國

鋼管シンジケートに加入し海外輸出のマーケット獲得を條件として輸入をするからであるとの事である。フープは何れ日本でも手をつける物であるがそれ迄は輸入の數量を其の儘眺めてゐて戴くより致し方が無い。

## 東西市況

### 東京市況

**丸鋼** 細丸は材料高と、ベースの強調なる處から大阪伸鐵組合が大幅値上げを發表したる爲め9圓4、50錢の物は買集はれ成行9圓60錢ガツチリを唱へられるやうになり、荷動僅少のきらひはあるが市中安値手持品の處分後には尙ほ一段の伸力ありと見られてゐる。9mm 12mm 連れて強調、ベース丸は商内活潑ならざるも共販の引受制限と高値維持方針分明したる折柄丸鋼商會も愈々5日に創立、開店の運となり9圓20錢確守の申合をしたので概して賣惜みのメーカーの態度如何に依つて目先一層に好望視せられ、相場は3、40錢方の昂騰を示してゐる。36mm乃至48mmも前月は9圓1、20錢であつたが久し振りにエキストラ7圓の軌條に接近して9圓80錢擲に取受されるやうになつたと云はれてゐる。中丸は大口の引合は無いが機械工業等の發展に連れて實需相當に有り旁々建値引上げ引受僅少豫想に好感を持たれて50mm n-70mmの11圓は買盡され、75mm以上は手持激減も手傳つて12圓以上を唱へられるに至つた。太丸は市場向ならざる物の爲め超然、12圓50錢の城寨に籠つてゐる。

**角、平鋼** 角鋼、元來が荷動の少い物であるし、地方筋からの買付も見へないで平凡ながら細物は伸鐵が9圓70錢となつたので連れて成行10圓2、30錢の小耽りに、其の他も時節がら強含に保合つてゐる。平鋼も需要件はざる爲め伸び悩み、小型物が伸鐵關係に依つて多少引締りたる他は丸鋼追従の本性に副はず保合の儘、

**型鋼** 小山形は日鐵の賣出方法に好感を持たれたる折柄、過去の伸鐵の、退却と共販に對しての申込手控に依つて市中在庫の減少を來したので◎の建値据置に拘らず相場は上向き、5×40の如く市場性あつて品薄激しき物は4、50錢方の反撥を見せてゐる。

中山形は依然として入荷少く大阪の、6×50は最近1圓方急反撥を來し相場はノミナルの11圓7、80錢となつたが東京は建築材等に相當纏つた商賣はあり、買集めてゐる向もあるらしく緊張したる場面を呈してゐるが値段は未だ飛び上らずザリ高程度に止つてゐる。大型物は近時品切状態、の相場は唱値のみなりし爲め◎より僅少の入荷はあつたが却つて標準がつけられる事となつて12圓20錢ガツチリで取引せられるやうになつた。不等邊中型も臺灣向速積等の注文もあり旁々中型よりの出廻不順調なる爲め堅調、大型物も大型等山同様の商狀と云はれてゐる。

溝形50×100、80×200は入荷あり旁々入用買一巡に中だるみと云はれ、6×65×125は品薄に入用も多いので耽り、時物は税濟物を當てるので不伸、90×250、80×230は品切に西路から引く状態で成行14圓3、50錢と光つてゐる。90×300は品薄ながら目下入荷中なる爲め保合を報じてゐる。工形は入荷ボツボツ有り荷動も捗々しからざる爲め概して強含み保合を傳へられてゐる。型物は市場直接の取引として大した事も無いが滿洲、臺灣等にも需要あり、内地建築材として消費されるので従つて近來の傾向としてメーカーよりの入荷少くなり爲めに市場に品薄を來し相場は概して高値唱へ、

**鋼板** 中板はアウトサイダー進出の懸念未だ去らず現在市中在庫は多からざれど活氣起らず3.2×4×8が思惑により稍々高値含み

に取引されてはゐるが全般的に値頃は強含保合を續けてゐると云はれてゐる。厚板は 6mm が實需に依る品減少に 5、70 錢方昂騰したが 8mm 以上は氣配強含ながら保合と見られてゐる。

### 大阪市況

**丸鋼** 先旬來續き踊つてゐる我鐵鋼界も別表の如く 8 圓臺が一齊に影を沒し 9 圓以上に臺變りとなつたのも決して偶然ではあるまい、目先依然強調裡に推移するであらうと云はれてゐる。

6mm 8mm は既報の如く伸鐵關係から商の妙味に乏しく 9mm は日鐵定期品のストックが相當あるやうであるが兎に角賣行き良好なるため相場は漸騰歩調を示してゐる。12mm は定尺物及び切揃品共に荷動き旺盛なる所へメーカーよりの供給不圓滑なるため手堅き成行きである。ベース物は市中在庫は極度に動き趣きにて普通なれば相場は 10 圓以上にはね上らねばならぬコンディションにあり乍ら何分にも各メーカー共昨今では相當キャパシティーがあるので概して 9 圓 2、30 錢揃みに取引されてゐる。中丸は市中品掠れにて氣配は戻りと云はれ 80mm 以上のものは前報の如く日鐵品の獨占市場の觀あり従つて相場も 12 圓と目立つて高い。太丸は不相變相當活況を呈してゐるが最近に外注品の入荷ありしため今一段の飛躍は見られないやうである。

### 清明やめざめて見れば庭の花

**角、平鋼** 角鋼は概して小堅い商狀を呈してゐる。これは手當薄の所へ相當需要があるので相場も最低 9 圓 3、40 錢見當である。50mm 以上のものは市中品掠れにて相場は 12 圓以上を唱へられ異彩を放つてゐる。平鋼は伸鐵品も材料關係でコストが相當高つくので市中相場は 9 圓 50 錢以上を唱へられてゐる。75mm 以上のものは賣行良好なるため相場は 10 圓以上を唱へられてゐる。

**型鋼** 小形アングルは需要期入りと共に悪材料は殆んど一掃され従つて氣配は恰も昨今の陽氣のように明朗そのものゝようである 4×45 等は地方よりの引合旺盛なるため相場は 12 圓揃を唱へられてゐる。中形アングルは共販よりのデリバリー圓滑ならざるため相場は 10 圓 50 錢以上である。4×50、6×50 等は品皆無とあつて 11 圓カツチリである。一般市場では今少し値上げせんと空氣がたいやうであるらしいが何分にもアウトサイダーの態度を氣にしてお自重したる取引が行はれてゐるやうである。大形アングルは最近大口需要が出たとのことで益々好調を傳へられてゐる。チャンネル並にジョイストも亦順次消化され堅實なるコースを辿つてゐる。

**鋼板** 12 中板は市中在庫は常態であるが目下荷動き良好なるため相場は概してカツチリしてゐる。しかし乍ら相變らずアウトサイダーの懸念があるのでお互に自重が肝要とされてゐる。厚板は別表の如く 12、3 圓見當に取引されてゐるが四圍の事情からして目先も大した變化はないであらう。

**線材** 目下の呼値は 神戸並に日鐵品 金 109 圓である。前月末漸く底をつきしかの觀ありしが日鐵品 3、4 月渡し一時に入荷せしため市中投物現はれ相場は又復ぐれ氣味となり従つて目下賣買共見送りの態度を持してゐる。

**鐵力板** 目下需要期である所から前報の如くかなり期待されてゐたがその割には荷動きなく従つて相場は頭重い。巷間傳ふる所によれば近々に佛物 165 封度及び 169 封度ものが大量輸入されるとの事にて一般に氣をくさしてゐる。

### 3 月中の日誌

- 1 日 溥儀執政滿洲帝國初代皇帝に即かる。新年號を康徳と稱す。
- 2 日 銑鐵共販會社より製鐵原料共同購買會への 4、5、6 月渡供

給數量は 109,950 噸と決定。値段は未決。

- 關東鋼材に丸鋼組合より 4、5 月積 5,000 噸の引合あり、値段は 87 圓見當にて折合ふ管。
- 3 日 鳩山文相辭任。文相は齋藤首相之れを兼攝す。
- 5 日 日銀調査、2 月中の東京卸賣物價總平均指數は前月に比し 1 分 1 厘方の騰貴洋鐵指數は一低落して 110 となる。
  - 2 月中三港鋼材輸入數量は 2 萬 2,000 噸。本年累計は 4 萬 3,000 噸前年同期累計は 3 萬噸。
  - 本日入電の外注値段次の通り (爲替  $\frac{1}{2}$ — $\frac{5}{2}$ )  
Bar Base 5-10-0 Angle Base 5-10-0 Plate Base 7-0-0
- 6 日 アイアン、エーヂ誌に依れば米國に於ける最近 1 週間の鐵鋼生産率は前週より 2 分増の 4 割 9 分となりたる由。
- 7 日 大阪市況は不味沈滞を脱せず低迷を傳ふれど東京方面は一步を先じて稍々好調を呈し初め、前旬の値段を下廻る物なく概して小反撥を示してゐる。
- 8 日 3、4 月渡關東鋼材のベース丸建値は 87 圓据置、其の他にも据置、引受數量は 1 萬 1,000 噸。
- 9 日 住友、三井、三菱、安田、三和、第一、興銀より成る製鐵融資團と日鐵側と會見、日鐵より日鐵の使命に關し説明し、今後の金融に就き懇談す。
- 10 日 日本、昭和兩鋼管會社間に 2 時物疏當 200 圓以下賣止。其の他にも之れに準ずると云ふ暫定的協定成立す。
  - 今週の英國商品市場に關するムーデーの物價指數は 1 ヶ月前に比すれば稍々低落を示してゐるが前年同期よりは 5.02% 増加し、失業者も前月より 7 萬人減少して財界恢復の徴を見せてゐる。
- 12 日 ニューヨーク、ヘラルド、トリビュン特報に依れば米國海軍省に於ては建艦追加豫算 3,000 萬弗案を計上せりと。
  - 製鐵所特別會計法廢止法律案特別委員會に於て同法律案可決さる。
- 13 日 獨逸政府は經濟省に對し一切の産業組織を統制する獨裁的權限を附與する産業統制に關する新法律を公布す。
  - 本日入電の外注値段次の通り (爲替  $\frac{1}{2}$ — $\frac{3}{2}$ )  
Bar Base 5-10-0 Angle Base 5-10-0 Plate Base 7-0-0
- 14 日 明年度豫算案 21 億 1,200 萬圓餘は貴院を通過し成立す。
  - 3 月末日製鐵合同へ參加の豫定であつた大鐵の合同參加は都合に依り無期延期と決定す。
  - 日英綿業民間會商決裂す。
- 15 日 大阪貿易協會入電に依れば蘭領東インド政府の邦品排撃態度益々露骨となり、全種目に制限實施の氣配窺はると。
  - 歐洲政局の將來に多大の影響を與ふるものとして注目の焦點となつてゐる伊、埃、洪首相會議始まる。
- 16 日 衆議員の日銀金買入法案委員會に於ける理財局長の説明に依れば昭和自 7 年至 9 年 2 月 14 日産金買上額は 1 億 2,835 萬圓。買上産金中より海外現送額は 9,450 萬圓、國庫現在保有額は 3,380 萬圓と。
  - 日銀と公債賣却は現在も尙續行され年初來 2 億 6,000 萬圓に達す。
- 17 日 東西共に先高を氣構へられ鋼材市況氣配明るし。
  - 伊、埃、洪三國間に政治及經濟協定成立し調印を了す。
  - 支那市場の需要は消費的商品より資本的商品に變化しつつある證跡顯著と云はる。

○日鐵重役會に於て職制(5部制)を内定し、アウトサイダーとの協調を原則とする旨決定す。

18日 獨支合辨鋼鐵廠に關する協定成立し、法案の行政院通過を待つて正式調印の筈。其計畫内容は(1)資本金6,000萬元、(2)工場は湖北省馬鞍山に設け3ヶ年間に完成せしむ等。

19日 東京所在、中島鋼管休業に決す。  
○東京丸鋼組合は株式會社に改組決定し、東京丸鋼商會と稱する事となる。

20日 本日入電の外注値段次の通り(爲替 $\frac{1}{2}$ — $\frac{1}{2}$ )  
Bar Base 5-7-0 Angle Base 5-7-0 Plate Base 6-17-0

21日 函館大火災にて全市の大半烏有に歸す。  
23日 衆議院委員會に於て尺貫、メートル兩法併用の度量衡法の改正案を可決す。

24日 米大統領は比島獨立法案に署名之を裁可す、依つて比島政府は本年5月1日をトして獨立法案を受諾し明年5月1日頃フィリッピン共和政府の誕生を見るならんと。

○鋼材聯合會の總會に於て(1)日鐵の正式加入を承認(2)2月末満了の存立期間を8月末まで延長、(3)4、5月渡丸鋼建値87圓据置、(4)3、4、5月の生産割當は基準數の2割減産續行等を可決し、併せて2月中生産割當數は基準數2萬2,000噸の2割減なりしが實産は1萬6,000噸と約3割減なりし旨の報告を承認す。

○製鋼原料共同購買會の4月中屑鐵買入値段はアメリカ物1級品45圓、同2級品40圓、内地物18圓の夫々据置。

25日 9年度新規公債額は8億1,000萬圓にして前年より1億圓餘減少す。

○第65議會終了す。

27日 鋼材市況は需要の擡頭には非ざるも變態的供給簿と人爲策に依リテ高歩調を辿る。然しながら大局より眺めれば需要は増加し、供給力は擴充されてをる筈と。

23日 日鐵の臨時株主總會に於て東洋製鐵(評價額1,388萬1,000圓)の合併。現在資本金3億4,594萬圓を3億5,982萬圓とする事。取締役及監査役を各1名宛増員の件可決。

30日 日本丸鋼共販に對する5月積の申込數量は4萬3,000噸に達したれ共思惑をカットして引受は1萬8,600噸と決定す

3月中爲替相場

區分 月日	對米		對英		區分 月日	對米		對英	
	對米	對英	對米	對英		對米	對英	對米	對英
3. 1	29- $\frac{3}{4}$	$\frac{1}{2}$ - $\frac{1}{8}$	3. 17	30-	$\frac{1}{2}$ - $\frac{1}{8}$				
2	29- $\frac{7}{8}$	"	19	"	"				
3	"	"	20	"	"				
5	"	"	21	"	"				
6	29- $\frac{3}{4}$	"	22	"	"				
7	29- $\frac{7}{8}$	"	23	"	"				
8	"	"	24	"	"				
9	"	"	26	"	"				
10	"	"	27	"	"				
12	"	"	28	"	"				
13	30-	"	29	"	"				
14	"	"	30	"	"				
15	"	"	31	"	"				
16	"	"							

販賣旬報 第9號 昭和9年4月21日

日本製鐵株式會社販賣部

4、5月積鐵力板の引受—1,000噸

第2鐵力板工場の竣成によつて追々増加するが4、5月積迄は積出の緩和もあり旁々前月と同様1,000噸の引受に止めた、従つて別表も前月と殆んど變化は見られない。然し今年末には大凡8萬噸の鐵力が出て外注品も跡を絶つであらう。

4、5月積鐵力板申込及引受高

區別 向先	申込高	引受高		
		100lbs.	170lbs.	計
東 京	446	98	353	446
大 阪	474	94	380	474
名 古 屋	52	8	44121	52
其 他	28	5	23	28
計	1,000	203045	800107	1,000152

5、6月積美裝鋼板の申込と引受—引受100噸

積出しが緩和されて前月400噸の賣出しに復歸した處が今度は買

5、6月積美裝鋼板申込及引受高 (單位噸)

品種 寸法	白鷺	赤鷺	白鳩	赤鳩	青鳩	計
	W.B.G. # 22	—	—	—	—	
" # 20	—	1	—	—	—	1
" # 19	3	3	17	—	—	23
" # 18	3	—	1	—	—	4
" # 17	—	—	—	—	—	—
1.6mm	2	—	10	—	—	12
2	3	—	21	—	—	24
2.3	3	—	—	—	—	3
3.2	2	—	35	—	—	37
計	16	4	84	—	—	104

手の手持が増加して買氣の銷磨となつて只の100噸の申込となつた。

何故在庫が増加したか、曰く賣れぬ、何故賣れぬ、曰く、と迄は書いたが其内容は中々複雑して一言にては盡せぬが何れ近い將來には其原因も排除されることと思ふから今月の申込が少ないとて決して悲觀するには當るまいと思ふ。

5月積珪素鋼板の引受—引受1,500噸

衰えぬは珪素鋼板である。

今月も輸出向と合して1,500噸近い申込となつた、1ヶ年間の消費1萬噸と云ふ常識が一時5、6,000噸迄退却したが最近は2萬噸が常態にならうと云ふ劇變振りであるが、此好調は將して何時迄續くか其點から考へても輸出と云ふことに關しては、今より多大の關心を持つ必要があるものと考へられる。

5月積珪素鋼板申込及引受高

品種 寸法	B級	C級	D級	T級	計
0.35mm	540	—	135	590	1,265
0.43mm	125	—	—	—	125
0.5mm	30	70	—	—	100
計	695	70	135	590	1,490

5、6月積鐵力板賣出協議會—据置

月日場所 4月18日 東京日鐵販賣部

出席者 4社、東西問屋及日鐵

議 事 5、6月積鐵力板賣出に關する件

外注は前月に比し若干の高低あり、只佛國物は契約の完済、一部工場修理等の爲め積月も間に合はずと云ふ參考にならぬ相場となり、内地市場は消費の擡頭充分ならざること、入荷の豊富により伸縮みにて東京は27圓の14圓2、30錢、大阪は17圓封度特に不況にて26圓6、70錢100封度14圓4、50錢を彷徨しありて、眞情は値下げを希望したきも四圓の狀勢を顧慮して据置きと顧慮しとの事にて次の通り決定した。

170 封度 26圓 60 錢(据置) 200 封度 28 圓 40 錢(〃)  
 數量は市況等を加味して 1,000 噸程度の賣出希望であつた、猶日  
 鐵の新工場の操作の關係上 2 級品 3 割程度混入の旨通知があつた。

Quotation for Tin Plate,

	170 lbs.	200 lbs.	April/May Ship't
American			
Cif price	\$ 7.89	\$ 8.40	
Exchange(\$30%)	¥ 25.98	¥ 27.65	
Interest (1%)	.26	.28	
Duty	1.22	1.44	
Charge	.12	.15	
	¥ 27.58	¥ 29.52	
German			
Cif price	£ 1-12-2	£ 1-14-0	gun/gul. Ship't
Exchange(1/2-3/8)	¥ 27.33	¥ 28.88	
Interest(1.3%)	.36	.38	
Duty	1.22	1.44	
Charge	.12	.15	
	¥ 29.03	¥ 30.85	
French			
Cif price	Frs. 115.86	Frs. 137.02	Awg/Sapt. Ship't
Exchange(Frs. 4.57)	¥ 25.35	¥ 29.98	
Interest (1.3%)	.33	.39	
Duty	1.22	1.44	
Charge	.12	.15	
	¥ 27.02	¥ 31.96	

6 月積三 S 會賣出協議會—据置

月日場所 4 月 16 日 日鐵本社

出席者 三井、三菱、高島屋、日立及日鐵

議事 6 月積珪素鋼板賣出に關する件

1、値段 今月は對英が 2 ポイント方の軟化、對米が 1 ポイン  
 ト半の硬化と爲替關係多少の變化に依り河岸着に於て英國物の若干  
 の値上りを見、米國物が多少下押ししたるも外注 C I F は何れも前  
 月と全く變らず、旁々内地の需要も近來浮動なき建値に安住して穩  
 健なる前進步調を持してゐる際なれば、今回も亦据置を希望するとの  
 事であつたので、日鐵としては永い間穩忍自重の後で、而も他鋼  
 材共市況恢復の時なればそろそろ値上げ仕度き處なれば、買手の希  
 望を入れて据置とし本品善導の趣旨に添ふ事とした。

2、數量 事業界に活氣ある際なれば或は 100 噸乃至 150 噸程  
 度の増加を見るやも知れざるに依り、其の點は考慮する事とし數量  
 は大體 1,300 噸見當の各社申込通り引受くる事となつた。

3、決定値段及其の他の決定事項

値 段

- (イ) 電働機用珪素鋼板 B 1 級
    - 函入のもの 1 噸に付 金 305 圓(据置)
    - 裸バンド締のもの " 金 295 圓(〃)
  - (ロ) 電働機用珪素鋼板 C 1 級
    - 函入のもの 1 噸に付 金 325 圓(据置)
  - (ハ) 電働機用珪素鋼板 D 1 級
    - 函入のもの 1 噸に付 金 345 圓(据置)
  - (ニ) 變壓器用珪素鋼板 T 1 級
    - 函入のもの 1 噸に付 金 420 圓(据置)
  - (ホ) 2 級品 3 割見當混入差支なし
    - 2 級品の賣價は各々 1 級品賣價の金 30 圓引のこと
  - (ヘ) 珪素鋼板厚物に對しては T 級品は金 10 圓引其他のものは  
 各種共金 5 圓引のこと
- 運賃 本年度運賃値増は 1 噸に付次の通り申受のこと

- (イ) 常盤線助川驛貨車載渡(八幡より直送のもの) 金 14 圓  
 (隅田川驛經由のもの) 金 4 圓 50 錢
- (ロ) 神戸市和田岬驛貨車載渡(八幡より直送のもの) 金 8 圓
- (ハ) 中央線大曾根驛貨車載渡(八幡より直送のもの) 金 9 圓
- (ニ) 九州線長崎驛貨車載渡(八幡より直送のもの) 金 4 圓 50 錢

不定尺物の値増其他

- (イ) 不定尺物の耗寸法は 10mm 單位留にて引受のこと
- (ロ) 幅 1 呎長さ 3 呎未満のものは適宜倍尺探にて引受のこと
- (ハ) 不定尺物(市場不向品を含む)の註文は註文數量の 1 割乃至 1 割 5 分迄超過數量引取りのこと
- (ニ) 長さ 7 呎未満の不定尺は當分 1 噸に付金 20 圓増のこと  
 長さ 7 呎を超え 8 呎迄は當分 1 噸は付金 25 圓増のこと
- (ホ) ワットロスの保證は其程度に據り 1 割 2 分乃至 1 割 5 分増のこと
- (ヘ) 以上以外のものは其都度協議決定のこと

4、締切 4 月 25 日

LATEST CURRENT PRICES OF FOREIGN ELECT.  
 STEEL SHEETS

Tokyo, April. 16th. 1934

	English		American		
	Stalloy (T)	Spec. Lohys (B)	Apollo Special (T)	Armco Trancor # 2 (T)	U. S. Electrical (B)
Cif per 2,240lbs.	£ 27-11-6	£ 21-2-6	\$ 133.42	\$ 135.52	\$ 102.50
Ex. @ 1/2%	¥ 470.61	¥ 360.53	¥ 441.06	¥ 448.00	¥ 338.84
\$ 30, 1/4					
Interest 1.3%	6.12	4.69	5.73	5.82	4.40
Import Duty	6.77	6.77	6.77	6.77	6.77
Landing Charges	1.10	1.10	1.10	1.10	1.10
Per Long ton	¥ 484.60	¥ 373.09	¥ 454.66	¥ 461.69	¥ 351.11
Per 1,000kg.	¥ 475.95	¥ 366.42	446.53	453.44	341.84

6、7 月積美板會賣出協議會—据置

月日場所 4 月 17 日 東京 日鐵

出席者 三井、高島屋及日鐵

議事 5、6 月積美裝鋼板賣出に關する件

1、値段 品質の不良を理由とする賣行不振と日鐵の積出回復に  
 依つて、東西共に在庫が増加し加ふるにアウトサイダーも介在する  
 ので、買手としては値下げ希望の趣なりしが、近來兎角の評ある鷺  
 印の賣出を少量に止めて、使用價值のある鳩印に力を注げば此の問  
 題も或る程度までは緩和されるし、特殊品の事なので値段は動かさ  
 ず、形勢を觀望するのが穩當であらうと云ふ事になり据置と決定し  
 た。

2、數量 元々特殊なる品質の欲求に依つて生れた板なので、品  
 質の如何が數量に直接關係するが、若し適當なる物が得られるなら  
 ば自動車用其他使用範圍は漸増の形勢にあるので、現在 700 噸程  
 度までの需要を喚起する事が出来る見込との事であつたが工場の能  
 力の關係上當分は 400 噸程度の鷺印 1、鳩印 3 の割合にて申込に  
 應ずる事とした。

3、締切日 4 月 26 日

5、6 月積堅板會賣出協議會—据置

月日場所 4 月 18 日 東京日鐵販賣部

出席者 三井、岩井及日鐵

議 事 5、6月積スコップ用鋼板賣出に關する件  
 外電 Cif は前月と變らず、爲替關係の影響にて僅少な値上りとなつたが、需要筋は消費の一服と順調過ぎる入荷に依て頭打ちの感あるを以て据置の希望あり結局買手要望通り前月据置きと決定した。  
 數量は 200 噸の賣出しとなつた。

May/June shipment  
 Shovel Sheet

1'85mm x 4' x 8'	Cif	8-15-0
Ex. 1/2 x 1/8	¥ 149.35	
Duty	32'01	
Charge	2'50	
1,016 kg.	¥ 183.86	
1,000 kg.	¥ 180.93	

臨時鋼矢板會

月日場所 4月15日 東京日鐵販賣部

出席者 日鐵及 4社

議 事 1、V型の完成と小型物に就て

日鐵が非常なる苦心と犠牲を拂ひ其完成に精進した 5型は最近名古屋の引合を完了することが出来たが、將來の此品種に對する方針に就き八幡より技術擔當者の出席があつて、鋼矢板會員との間に種々打合せを行つた。猶 1號以下の小型に就ても對策を研究した。

4、5月積線材の割當—7,500噸

今月は買手の希望に依り内地向に減量した 500 噸だけを輸出向に振り向けて、總數に於ては前月と同じく 7,500 噸の割當である。

輸出向が 500 噸増加したからと何れも殊更に輸出好望と云ふのではなくて内地製品界の伸縮み、アウトサイダー製の摘み喰ひ、保税稅濟合しての相當數量の抱き込み等に依る内地向減食の必要から 500 噸丈けが値段の安い輸出に流れたものではあるが、市況撓々しからずとの聲があり、値段は据置なるに拘らず只之れ丈けの變化で總括的に數量減少の切望も無いのは兎に角市場の需要と先行觀に底固いものがあるのではあるまいかと見られてゐる。

4、5月積線材申込及引受高

區別 向先	申込高			引受高		
	神戶	日鐵	計	神戶	日鐵	計
内地向	—	—	—	373	968	1,341
東京	—	—	—	2,282	622	2,904
大阪	—	—	—	45	210	255
名古屋	—	—	—	—	—	—
其他	—	—	—	—	—	—
計	—	—	—	2,700	1,800	4,500
輸出向	—	—	—	1,800	1,200	3,000

4、5月中板の締切—申込 5,300 噸

外注變調、内注外注の數量的緩和、賣行不振等々で値段は据置と云ふも性來強靱なる中板は大勢から眺めれば前月 5,600 噸、今月 5,300 噸と大して變化の無い申込状態を示してゐるが取り立てゝ云へば、アウトサイダー進出の懸念は未だに去らず、従つて 3'x6'に對する買氣が依然として少いのと市況の一進一退先行觀望の態とが反映して申込が内輪となつたと云ふ處である。

4、5月積中板の申込及引受高

區別 向先	東京	大阪	名古屋	其他	計
	1'6mm	790	295	80	10
2'3mm	605	235	60	4	904
3'2mm	1,265	530	215	36	2,046
4'5mm	725	200	85	30	1,040
耳付	60	60	—	—	120
計	3,445	1,320	440	80	5,285

引受高	1'6mm	230	295	55	10	590
	2'3mm	180	235	35	4	454
	3'2mm	290	530	60	36	916
	4'5mm	190	200	50	30	470
	耳付	60	60	—	—	120
計	950	1,320	200	80	2,550	

第 315 回關東鋼材理事會—据置

月日場所 4月12日 東京丸ビル、組合事務所

出席者 鋼管、吾孺、日鐵、三井、三菱、岩井、富士鋼材

議 事 1、引合

4月5日株式会社東京丸鋼商會の成立を告げ購買、販賣に關する統制も完成し、一方冬期間の極端なる控へによる反動として需要期に入ると共に俄然擡頭し、此兩者が合流して益々買氣を煽り 3月以來連句龍大なる申込の殺到を見たが、共販の能力關係による賣出數量の制限に基き申込は一向減少せず、重複せるものを合すれば今週も亦 3 萬 5,000 噸に近き申込を見、一方東京市場も前週に於ける 4、5月積臨時賣の 3 圓上げに連れて遂に 90 圓を完全に突破して 92 圓を唱ふるに到つた、蓋し丸鋼は昨年 11 月下旬 8 圓臺に陥落して以來 5 ヶ月の忍苦を経て漸く 9 圓、之に依つて他鋼材にも非常なる好感を興へ全般にチリ高を辿り、買手は値段よりも數量の獲得に之努むると云ふ顛轉の市況となつた、大阪丸鋼市場は東京より一層迅速に今日に於ては持ち込みではあるが、95、6 圓を呼ぶ様になり先行も駭りと傳へられて居る。

猶東京市場の在庫先約等に就き丸鋼商會より詳細報告があつたがそれによれば在庫買約と賣約との差引きを見れば僅少な事は争はれない事實の様である。

2、外注 安値は 5-8-0 で 1/2-1/8 で換算すると 119 圓 52 錢と云ふ不相變 120 圓程度を往來して居る。

内外四圓の狀態より見れば相當値上げの餘地あるも丸鋼商會も創立された事でもあり、東京向店賣用として 2,500 噸、名古屋 1,000 噸だけ特に前値にて引受けることとした。

但し今回は特別なる事情のもとに賣出したるものなれば、店賣用の寸法書は 20 日迄に必ず申出でることとした。

東西市況

東京市況

丸鋼 細丸は伸鐵が材料高なるに加へて過去の手當薄に依る在庫減少が注文の殺到を呼んで益々硬化し、従つて安物は買漁られるので荷動も感ぜられて、成行 10 圓を唱へられるに至つた。

ベースは丸鋼商會も愈々乗り出して會員の在庫を買上げ、其の賣出値段を 9 圓と定めたし旁々形勢を觀望してゐる向も買進んで來たので、商機の至るを思はせる物あつて緊張したる場面を呈してゐるが上調子なく丸鋼商會の動向を中心に健實なる歩調を持して相場は 9 圓 20 錢カッチリを唱へられ 9mm 12mm 16mm の長尺物は 9 圓 40 錢擲に取引されてゐる。中丸は舶來物も跡を斷ち 9 圓の入荷も少い折柄西高も反映して強調、65mm は比較的手持ある爲め 11 圓 20 錢程度ながら 75mm 80mm 90mm 等は品掠の爲め 12 圓 50 錢の高値唱、其の他の物も 11 圓 4、50 錢乃至 12 圓前後と云はれてゐる。太丸は實需向一種の特殊物として久しく 12 圓 4、50 錢の儘何等の變調も示さなかつたが手持筋談合の結果、環境に順應して 50 錢方引き上げられた。

角、平鋼 角鋼、荷動きさして撓々しからざるも元來が丸鋼に引摺られる物なので氣配明るく、細物は伸鐵の硬化も手傳つて小駭り、16mm—38mm は強含に保合、44mm 以上は依然として品薄に 11 圓 7、80 錢以上を唱へられ就中 90、100 は在庫の減少甚しき爲め 12 圓 4、50 錢と光つてゐる。

平鋼、6×38、6×50 は伸鐵の安値物が出来なくなつたのと鋼管、日鐵共に 90 圓以下にては新規注文に應ぜざる爲め強含みながら荷動活潑ならず在庫も相當に有る處から伸鐵み、◎サイズも伸鐵が材料關係に依つて受注せず、大阪が持ち直したる爲め連れて安物影を潜め、相場は最低 10 圓 20 錢より 11 圓捌の、品拂底の物は 12 圓以上を唱へられてゐる。

角、平共に賣行抄々しからざる爲め伸力鈍きも氣配は好調に、在庫さへ消化されればと先行期待する向がある。

**型鋼** 小山形は伸鐵の脅威減退し市中の在庫も多からざる折柄 3×4 が農具用 4×45 が建築用に買はれて 11 圓 3、50 錢と上向いてゐるので概して荷動は少い物であるが健實に、何れもメーカーの建値を上廻つてゐる。ベースは相變らずの品掠と内、滿向共に商談旺盛なる上に、それに基因する思惑もあつて大阪に引かれる等好材料の總出動に益々強く 9×75 が多少在庫に有る處から 10 圓 7、80 錢を唱へられてゐる他は 11 圓以下は影を消すに至つた。大型等邊の入荷僅少にも變りなく搗て加はへて實需に據る仲間内の取引もあつて強調ながち値段の居處が高いので相場は變らず 12 圓 50 錢堅持の態と見られてゐる。

不等邊 9×50×75 は相變らず銷付物有る爲め 10 圓より 11 圓の間を唱へられてゐるが、中型全般に在庫少く荷動も相當にあつて駈りと云はれ 6×50×75、9×50×75、7×75×100 等は 12 圓捌を傳へらたてゐる。溝形は品薄に冠せて入用、思惑共に起り 6×65×125 は 1 圓方反撥し 9×90×250 は耗物品切の爲め 14 圓 3、40 錢の高値を下らず異常なる狀況を呈してゐるものもあるが、値頃が高いのと現實目前の商賣少きを爲め高値保持のまゝ荷動を待つと云はれてゐる。工形も 100×200、150×300 等に思惑現れて 50 錢方上放れ總じて品薄に困る先高見越に一層の好調を期待されてゐる。

**鋼板** 中板全般を通じて 3×6 鈔く 16 は 16 圓 23 は 15 圓 80 錢 32 は 16 圓 80 錢と 2、30 錢方上向き 45×3×6 は前記の物よりは在庫多きを爲め強含保合の、相場は 13 圓 70 錢を唱へられてゐる、其の他の物は 32×4×8 が大阪で思惑されたので値段は幾分伸びたやうであるが來勤前とて抄々しい荷動もなく旁々御互に圖に乗つて策動する事を警戒して、漸進歩調の健實なる商況を呈してゐる。6mm は相當の値頃に達したので高値の儘強含保合と云はれ 8mm 以上は不相變 12 圓 30 錢乃至 13 圓捌の保合ながら環境を映して之れ復強含を傳へられるに至つた。

### 大阪市況

**丸鋼** 6mm 8mm は材料關係で伸鐵品の値上げとなり、市中相場は遂に 10 圓臺にはね上つた。9mm は賣行良好であるが供給も順調なるため、先づ可もなく不可もなし。12mm は能率の關係上各メーカー共製作量が少いが、何分にも伸鐵品に間に合ふ品丈に弾力が鈍いようである。ベースもの 16mm—19mm は市中品掠れて相場は 9 圓 5、60 錢見當を唱へられ其他 22mm 以上のものはストツク相當ある所から相場は 9 圓 3、40 錢捌みに取引されてゐる。疏 7 圓のエキストラ付の 36mm 以上のものは先般來逆轉を示してゐたが、昨今では品不足の爲め 10 圓 30 錢と光つてゐる。中丸 50mm—75mm は市中在庫は多からざるもアウトサイダーよりの荷廻り良好なるため、相場は 12 圓と釘付化されてしまつた。太丸は 13 圓捌みを唱へられ特筆すべき材料なし。

**角、平鋼** 角鋼細物は先般伸鐵組合の値上げ發表に氣を持ち、荷動も相當ある所から手堅き成行を示してゐる。其他の角鋼は市中品掠れて 12 圓以上を唱へられてゐる。平鋼細物は伸鐵品の値上げ

に連れて市中相場は最低 9 圓 80 錢にて誠にカツチリしてゐる。其他のものは丸鋼の硬化に連れて相場は 10 圓 50 錢以上を唱へられてゐる。

**型鋼** 小型アングルは概して堅實なる足どりを示してゐる。これは材料關係で伸鐵品の賣出し中止のため市場ではこれを好感し、従つて相場は先旬來急反撥を演じた。3×25、3×30、5×40 等は賣行良好なるため市中相場は 10 圓 80 錢カツチリを唱へられてゐる。3×40、4×45 等は塔の建築其他陸軍用ベッドの製作に相當纏つた數量が消化されしため相場は急騰を演じた様子であるが、何分にもこのものは特殊品であるので、現在以上に期待は出来まいと見られてゐる。中形アングルは日鐵よりの積出不圓滑なためと、アウトサイダーも丸鋼の硬化に連れて丸の製作に能力集中せしめ、市中中山の在庫漸減し氣配は駈りと云はれ、目先も依然強調裡に推移するであらう。大形アングルも市中品掠れて相場は別表の如く異常に高い。チャンネル並にジョイストは市中在庫は普通状態であるが、とに角他の型鋼の堅調につれて氣配は茲許強保合である。

**鋼板** 16×4×8、32×4×8 及び 32×5×10 は荷動も弗々あるが何分にも市中在庫豊富なるため相場は伸力に乏しいようである。反之 32×3×6 は市中極端なる品拂底のため 16 圓 50 錢と異常なる高値を示してゐる。厚板はアウトサイダーよりの出廻り順調なるため、12 圓 2、30 錢捌みに取引され前旬と大差なし。

**線材** 税關より交付されし輸出免狀の賣買が公然の秘密として行はれ、然かも之を以て共販の輸出向線材の賣買に悪用され、従つて市況は日に増し悪化し、之が取締を嚴ならしめざれば結局は共倒れとなるであらうとて各間屋共常に氣をくさしてゐる。

**鐵力板** 市中在庫は相當あるやうであるが、地方より小口ながら弗々注文があるので相場はむげに下押すようなことはない。併し乍ら市中散見せらるゝ獨逸オッドサイズ並に近々佛國より輸入されるはずの安値品のため、目先樂觀は禁物とされてゐる。

### 販賣旬報 第 10 號 昭和 9 年 5 月 2 日

日本製鐵株式會社販賣部

#### 6、7 月先物の締切—申込 3 萬 9,000 噸

今も古い年報や旬報を繰り返して見たが、型物だけで 3 萬 9,000 噸近い申込みは全く見當らぬ。昨年 12、1 月申込が 3 萬 7,000 噸で驚異的數字とされたが、今回は遙かに其を突破してしまつた。如何に型物市場が待望的であるかが窺はれる。其足取りを見る爲め 1、2 月積以降を別表に掲げたが此前月の 12、1 月が前述の通り 3 萬 7,000 噸であつたものが冬眠に入る前の 1、2 月積に 2 萬 2,000 噸にガタ落した、之は餘りに永く續く好調に薄氣味悪くなつたのと不需期構へや前月の申込に耻かしくなつた事などが綜合された結果と見られたが、其後市場が考へた程崩れぬ許りでなく日鐵の賣出が抄々しくないので、徐々に買進んで遂に今月の 4 萬噸近い申込みとなるのである。

申込は必ず積月を考慮に入れず、申込月の硬軟に頼るから何時も斯んな結果となるのであるが、一寸先は暗であるから 3 ヶ月も先を判斷して申込んだらよからうと考へる方が無理とも云へる。

地方別の増加の具合が東西共同様傾向で増加して居る事は先行の期待が衆目一致して居るとも考へられる。

品種別も不思議な程同じ様に増加して居る。特に取り立て、云へば不等邊が多いが市場の状態から云へば自然と云へよう。

5、6 月積の工場別の引受けは別表の通り其前月より 400 噸許り増加した。6、7 月の引受けは市場の熱望と工場を調和して次



記の通り。

		1、2月積以後先物申込數量					
		1/2月積	2/3	3/4	4/5	5/6	6/7
角鋼 平等 不溝工	鋼	300	—	—	—	—	—
	鋼山	—	—	—	—	—	—
	山形	5,320	7,980	7,787	10,897	5,769	6,490
	形	9,350	12,457	12,698	12,449	13,804	14,282
	形	6,895	8,745	8,162	10,144	11,313	12,169
計		21,865	29,182	28,647	33,490	35,531	38,635
		大型	4型	2中型	計		
		2,800噸	800噸	400噸	4,000噸		

5、6月積先物引受高

工場 品名	1、2月積先物引受高								
	1、2小形	3小形	1中	2中	1大	2、3大	4型	合計	
角鋼 平等 不溝工	鋼	—	—	—	—	—	—	—	
	鋼山	—	—	—	—	—	—	—	
	山形	—	—	5	77	—	364	85	
	形	—	—	—	298	26	960	524	
	形	—	—	—	—	—	1,010	162	
計		—	—	5	375	26	2,623	771	
		合計							3,800

6、7月積先物申込高

工場 品名	6、7月積先物申込高					合計
	東京	大阪	名古屋	其他	合計	
角鋼 平等 不溝工	鋼	—	—	—	—	—
	鋼山	2,275	4,105	110	—	6,490
	山形	2,245	3,360	80	9	5,694
	形	5,970	7,520	580	212	14,282
	形	4,495	7,210	455	9	12,169
計		14,985	22,195	1,225	230	38,635

4、5、6月積六軌會賣出協議會一据置

月日場所 4月19日 東京日清生命ビルディング  
出席者 日本レール、五十嵐、島田、岩田、岩崎及日鐵  
議事 4、5、6月積輕軌會賣出に關する件

1、値段 特別の外注値段は探らなかつたが、棒鋼等の趨勢から判断すれば運賃の値下り等で若干の値下りを見た模様であるし、前回は日鐵最初の協議會で特に据置きとした故出来れば若干にても値下げしてはと云ふ事もあつたが、一方内地の需給状態鋼材界の大勢からして此際變動を起すことも一考を要するを以て、今月も安定の意味より据置が妥當なるべしと云ふ兩者の意見の一致を見て次の通り決定した。

次記 10哩未満 115圓(据置) 10哩以上 113圓(〃)

2、數量と積月 前回の積月が2、3、4月であつたから理屈から云へば今回は5、6、7月積とすべきであるが、需要の旺盛荷捌きの順調から怨が出て今回は1ヶ月遡つて4、5月積とされ數量は1萬噸と云ふ買手希望が出た。寔に珍らしい事である。

然し日鐵も工場關係があるから5、6月積で7,000噸程度と云ふ折衷案を出したが買手側では受注の關係で是非共提案通り願ひ度いと云ふ主張があつて結局若干の積遅れは差支なしと云ふ諒解のもとに買手希望通り決定した。

決定 4、5、6月積 1萬噸

三軌會一据置

月日場所 4月21日 東京丸ノ内會館  
出席者 三井、三菱及日鐵  
議事 重軌會賣出に關する件  
前回の三軌會は1月24日に開催せられたが、是は製鐵所時代であつたので、今回が日鐵となつてからの第1回の協議會である。

外注は例の IRMA. price によつて一定不變である、内地の軌條の環境としては他鋼材と異なり急に需要の勃興するものでもないの、決して悪いとは云へぬが今日の處では大して目立つた消費も見られず、加之鐵道省の古軌條の拂下げが2度の勤めをする爲め新品の消化を妨げて居る故此際は値上げの機會でないといふことに意見の一致を見て次記の通り決定した。

決定 重軌條一般賣値段 150圓(据置)

Sanki-kwai

Tokyo, 21st April, 1934.

Heavy Rails and Splice Bars

I. R. M. R. Price

Cif. Japan (average)	£ 8-11-0
Ex. @ 1/2-5%	¥ 144.95
Interest 1%	1.45
Duty	21.71
Charges	80
Per ton of 1,016 kg.	¥ 168.91
Per ton of 1,000 kg.	¥ 166.25
Say ¥ 166.00	

6、7月積鋼板賣出協議會一區

(附 5、6月積賣出協議會)

月日場所 4月22日 東京日鐵販賣部

出席者 三井、安宅及日鐵

議事 6、7月積鋼板賣出に關する件

外注は前月と殆んど不變、内地市場も160圓と170圓の間を往復して堅調を傳へられ、消化力相當旺盛の爲め手持僅少なを以て値段は兎に角數量の増加希望ありたるも實需家の臨時引合もある事にて工場關係よりして定期のみ増加することも許さざるを以て50噸だけ數量を増加することとし、値段は6mmとの均衡等より判断して45mmを2圓上げ其他を据置きとした。

猶、5、6月積賣出協議會は3月13日に開催せられた趣きで中板も値段が動かず前月据置きとなつた。數量も定期として200噸程度とした。

I. S. W. Chequered Plates 23 rd April

June/July Shipment.

Cif.	£ 7-6-3
ex. 1/2-1/4	¥ 124.25
Import Duty	25.06
Charge & Int.	2.50
Per longton	¥ 151.81
Per K'ton	¥ 146.42

May/June. Kettei

4.5mm	¥ 138.00
6 mm	135.00

5、6月積精線會賣出協議會一値下げ

月日場所 4月25日 東京丸ノ内會館

出席者 神戸、日鐵、岩井、安宅及び日商

議事 5、6月積特殊線材賣出に關する件

1、値段 別紙の通り線材共販に政策上に重大變化があつたので今迄の普通線材の基準を當然變化せなくてはならなくなつた。元來云へば特殊線材は普通とは別箇に考へて然るべきものと思はれるが買手は其處に不安を感じ混亂して正確な要望も出なかつたが、太番や低炭素の様に代用の利くものは別として大勢に於ては將來は輸入値段を基準とするが至當なるべしの議論も出たが不取敢今回は大體据置ではと賣手提案があつた。然し買手は普通線材の影響が讀めぬ

故に岐路に迷つた末結局太番、含銅、低炭素で値引きし其他は据置程度とした。數量は 2,000 吨乃至 3,000 吨程度の賣出しとした。

Special Wire Rods.

May Shipment.

	High Carbon	Copper Bearing	Wood Screws
Cif.	\$ 36.00	£ 6-6-6	£ 6-17-3
Exch. \$ 30%	¥ 118.52	¥ 107.05	¥ 116.60
Int. 1%	1.18	1.41	1.51
Charges	.90	.90	.90
Duty	22.01	22.01	22.01
	¥ 142.61	¥ 131.37	¥ 141.02
Per 1,000 kgs.	¥ 140.36	¥ 129.30	¥ 138.80
	Welding	Low Carbon	Thick Gauge
Cif.	£ 6-2-0	£ 6-2-6	£ 9-5-0
Exch. 1/2-1/4	¥ 103.65	¥ 104.07	¥ 106.20
Int. 1.3%	1.35	1.35	1.38
Charges	.90	.90	.90
Duty	22.01	22.01	22.01
	¥ 128.01	¥ 128.33	¥ 130.58
Per 1,000 kgs.	¥ 125.89	¥ 126.31	¥ 128.52
	Telegraphic		
Cif.	£ 6-8-0		
Exch. 1/2-1/4	¥ 108.74		
Int. 1.3%	1.41		
Charges	.90		
Duty	22.01		
	¥ 133.06		
Per 1,000 kgs.	¥ 130.96		

5、6月積鉄力板の引受—前月同様 1,000 吨引受

積出の緩和も中々思ふ程は進捗するものでもなく、又増産と云ふ事もそう簡単には参らないが普通の状態であるから、考へ様によつては先物も今少し多い數量を受けられない事もないが來月は兎に角として今月は慎重な態度を採つて、一應推移を見る爲め前月通り 1,000 吨の引受けと決定した。従つて其内容は前月と全く同様である。

5、6月積鉄力板申込及引受高

區別 向先	申込高	引受高			
		200lbs	170lbs	計	
東大 名古 其	京	441	93	348	441
	阪	467	92	375	467
	屋	64	9	55	64
	他	23	6	22	28
計	1,000	200	800	1,000	

6、7月積厚板共販賣出理事會—据置

月日場所 4月24日 東京日鐵販賣部

出席者 川崎、淺野、東海及日鐵

議事 6、7月積厚板賣出に關する件

1、値段 標準たるべき外注値段は前月と全く不變、市中は前月よりは若干戻し氣味である、其原因は需要期に直面した事にもよるが、前項共販メーカーの 2級品還元が興つて力あるものと云はれて居る。是等の材料及外注との懸絶等より考ふれば相當値上げの餘地もある成行觀望の意味より今も据置きの次記に決定した。

決定 耳付 110 圓(据置) 定尺 118 圓(〃)

數量は例により前月通り 3,000 吨程度とした。

2、2級品の還元 前月の理事會に於て決定した 2級品は去る 13日淺野造船製鐵工場にて 400 吨の平爐還元を執行し引き續き八幡製鐵、川崎造船にても着々準備中にて 5月、6月の交には各實施の運びに至るとの事である。

3、締切 4月28日

外注値段

Cif.	£	7-0-0
Ex. 1/2-1/4	¥	118.67
Duty		25.06
Charges		2.50
Total	1,016 kg	¥ 146.23
Kilo ton		143.92

5、6月積線材共販賣出理事會—重大轉換

月日場所 4月25日 東京丸の内會館

出席者 神鋼、日鐵、三井、三菱、岩井、安宅、及日商議事 5、6月積線材賣出に關する件

1、値段

(イ) 買手提案 先月頃より追々と不安氣分に満されて居た線材界は今月に入ると共に製品の賣行關係、積出狀態等によつて東西の狀況は愈々懸絶して來たので買手も統一した希望が出ず次の如く東西異つた提案があつた。

「東京」積遅れの急速な改善は製線釘業者の豫期以上であつた爲め最近各工場共多量のストックを擁して居る。今迄の經驗から云へば政府の豫算關係等に絡まつて年度末たる 2、3月が最も活潑であつた爲め各工場共之に對應する様原料たる線材の手當もするのであるが今年は變體的で豫期した 2、3月に一向荷動き無く然も前述の様に製鋼會社の能率増進による積出の一

舉恢復に遭つた爲め製品と材料の集積に依つて置場に苦しみと同時に金融にも影響して來た、然るに製品の動きが最近に至つて漸く顯著になつて來たので或は此一ヶ月位には大體平年の 2、3月位の消費が起るのであるまいかと想像され然も製品値段は太番物こそ逆算して 5、6圓の逆鞘を示して居るが細目物は割合に駢りであるから、或は此儘立直るのではあるまいかと云ふ一縷の望もある故此際に無下に値下げをする事なく暫く成行を觀望する意味より來月央頃迄賣出を延期され度し。

「大阪」在庫關係其他に於て大阪は東京とは大部狀態を異にし又一方共販への手前もあれば今更若干悪化したからとて直ちに賣止とか延期とかは云はざるも要するに算盤に合ふ様な値段にて賣出されたし即ち大阪方面にてはアウトサイダーの物が大凡 103圓見當にて賣出され居るが此値段なれば混合して内地輸出の兩刀が使用し得るを以て共販にても平均して此値段近くなる様即ち内地 106圓の輸出 98圓程度にて賣出されたし、但し輸出免狀の呈出に依つて輸出を規正する爲一本値段とする事なく内地値段と輸出値段は區分されたし。

(ロ) 理事會 線材界に於ては遅からず生産過剩に陥べき衆目の一致する處である。従つて其販賣政策も何時か轉換されなければならぬ運命に逢着して居る、即ち今迄の如く單に外注追従一本槍で進む事は將來不可能となるであらう。但し此方向變換の時機は餘程慎重に考慮せねばならぬ、現に先月の理事會に於ても其議論が擡頭したが未だ時期尙早として今月の問題として殘されたのである。

然るに今月に於ては業界の狀態は先月と甚だしく趣きを異にし一歩一歩深刻化して行く状態となつて來た、然し東京のみの状態よりすれば輸出數量を増大し内地向を極限して値段据置きにて進めば或は買手の言の如く恢復し得るやも知れざれども大阪の現況よりすれば内地向 106圓程度に値下げしたとてアウトサイダーの進出輸入のボンド物等より考察して再び三度値上げを餘儀なくさる様豫知されて益々事態を悪化せしむる様思はる、若し逡巡して此儘に推移する時は益々市場を混亂せしめて遂に轉換の機を失する様判断せらる。

るを以て其際互に若干の犠牲を忍んで底入れとすれば恢復の時機も早く結局は加工業者を救ふ道なるべしとの意見の一致を見て敢然次記の通り建値の変更をなした。

即ち現在線材のボンド値段は 102 圓餘にて此値段以下なれば内地輸出共使用し得て國內の需給の調節は輸出に依つて調和せらるのみならず今迄の如く輸出の賣出數量の不足により生じたボンドの外注を不可能ならしむるを以て内地、輸出共一本値段の次の通り決定した。

線材内地輸出向共		100 圓
Quotaion for Wire Rods		
Cif price	£	6-0-0
exch. 1/2, 1/4	¥	101.94
Int. 1.3%		1.32
Charges.		.90
	¥	104.16
Per 1,000 kgs.	¥	102.52
duty		21.67
	¥	124.19

(前月内地 112 圓輸出 98 圓)

2、數量 賣出値段に別項の如き重大轉換があつたので之に對する市場の反響を見た上で決定すべしと云ふこととなり珍らしく各社の申込を取ることとした。

3、締切 4 月 30 日

第 316 回 關東鋼材組合理事會—据置

月日場所 4 月 19 日 東京丸ビル

出席者 鋼管、日鐵、吾孺、三井、三菱、岩井、富士鋼材

1、引合高 前旬迄は重複した引合、見積を載記した故老大な數量になつたが、今旬は重複したものを捨て、純粹な見積中と新規引合を捨てて見るとそれでも 9,416 噸と云ふ數量で決定して買氣が銷磨したとは云はれないが統制機關の完成により一時よりは餘程冷靜の態度となつたと云ふ事は見逃せない事實である。

賣約は 4,805 噸とした。

2、値段 4、5 月渡販賣値段に付協議したが 23 日に鋼材聯合會があるのでそれ迄は据置きと云ふこととした。

3、組合支配人 齋藤三三氏の日鐵入りによつて缺員となつた組合支配人に黒田靖之助氏が選任されることとなつた。

4、外注値段 Cif 5-5-6 河岸着換算 per K. T. ¥ 115.74

第 317 回 關東鋼材組合理事會—2 圓上げ

月日場所 4 月 26 日 東京丸ビル

出席者 鋼管、日鐵、吾孺、三井、三菱、岩井、富士鋼材

1、引合高 今回は愈々 5、6 月積の賣出しとなつた。

締切は 28 日迄であるから今日の處では正確な事は不明であるが本日迄の總計は三都合して 16,290 噸となり前旬よりは増加の傾向である。一方前旬中の引受高は 1,579 噸で前回、ベンチングのものは大體決定したのである即ち大體に於て市場も訓練されて新しい値段が通用し得る様になつたものと見てよからう。

2、値段 外注入電は最低 5-5-6 で 1/2-1/4 爲替にて換算して 115 圓 74 錢となり殆んど變化はない。一方内地値段は東京 93、4 圓、大阪 94、5 圓を唱へて居る、又 23 日の鋼材聯合會では已に 90 圓を發表して居るので關東鋼材としても環境上 90 圓程度が妥當なるべしと云ふことに決定した。

3、賣出數量 5、6 月積の數量は何れ 28 日に申込みが決定した上適宜に賣出すこととした。

## 東西市況

### 東京市況

**丸鋼** 細丸は新舊の手當品共に現品の出廻り少き折柄大阪伸鐵組合が復々 2 圓方の値上を發表したので安値物の入手困難見越に買流られて仲間内の取引活潑、6mm は 10 圓 7.5mm は 9 圓 80 錢ガツチリを唱へられてゐる。9mm、12mm は伸鐵より入荷なき爲め市中在庫減少して小戻り、36mm 以上も極く少數の店に買集められて品薄甚しく 7 圓のエキストラを上廻つて成行 10 圓 20 錢乃至 11 圓の高値を唱へられてゐるがベース全般は丸鋼商會の確然たる統制に依つて商賣の妙味は減殺され爲に人氣は型物、鋼板に移行して稍々焦附の態と見られてゐる。中丸は大阪が實需と品掠に依つて昂騰氣勢を示してゐる折柄 2、3 入用買も現れたので 11 圓 80 錢乃至 12 圓 7、80 錢に躍進し、太丸は市中手持筋は値段を崩さず 13 圓を堅持してゐる。

**角、平鋼** 角鋼、細物は伸鐵の入荷難見越に、22mm は手持の店少き爲め、65mm は西路よりの買流りに依り、75mm 以上は大阪の高値に吊られ夫々氣配強調なる處から連れて全般に相場も幾分前進を傳へられてゐるが元來荷動の多い物ではないので飛び放れて上値無く強含の程度と云はれてゐる。平鋼、地方筋よりの引合あれど現實荷動さして捲々しからず在庫も相當に抱へてゐるが丸の好調に連れ型物、鋼板の躍動を映して戻りと云はれ就中◎サイズの小型物は在庫漸減に加はへて當分伸鐵品の入荷も無しとの見込に依り 12 圓に躍上つた。75mm、90mm、100mm、幅も大阪より安値物の入荷ありしが買盡されて之れ復値段は幾分伸びたやうである。

**型鋼** 小山形、概して強含保合の程度ながら 3×25、3×30 は伸鐵の脅威も去り旁々思惑もあつて 3、50 錢方上向き、5×40 は大連方面に大口入用もあつて 10 圓 20 錢を唱へられてゐる。ベースは輸出及特殊需要に追はれてメーカーよりの入荷依然として少く、旁々釜石より出るとの噂に手當を控へてゐた向も愈々積出付いて來極めがついたので焦り氣味となり、他方見送つてゐた需要家も一齊に買無しと見たので相場は棒上げの、11 圓 50 錢に躍進し 4×50、7×100 等は成行圓の高値唱と云はれてゐる、等邊大型は目立ちたる商談は無いが市中全く品掠状態の處へ一部思惑買も現れたので相場は 50 錢方上向いた。不等邊も鋼管、◎サイズ共に品沸底の爲め奔騰し 9×50×75 は鑄付 10 圓と云ふ物もあるが通常品は 11 圓欄に取引され 7×75×100 は市中在庫皆無にて相場はノミナル、7×75×125 は大阪に引かれて成行 12 圓を傳へられてゐる。◎品も 13 圓を最低に尙ほ 2、30 錢方高値の商内もあると云はれてゐる。溝形 3/8"×3"×6" は車輛用等メーカーより直接需要家に向けられるので面白味少く従つて値段も伸びず、10×90×300 も値頃が高いので保合つてゐるが 5×50×100 は比較的値頃が安かつたので東西呼應して買廻り 6×65×125 も大口入用ありし處へ思惑現はれて何れも 1 圓方の暴騰、3/8"×3"×8" は入荷ありたるも値頃が低かつたので買集められ 9×90×250 は耗物無く舶來の時物を流用する状態なので共に 50 錢方上向いてゐる。工形も建築材等の入用多く値段は一齊に昂騰し 8×150×300 の如く比較的荷動の少い物も 9×150×200 が品切の爲め之れに代用されるので戻りとなり 8.5×125×150 の如く大阪に入用起りし爲め西に流れて品切となりたる物は 13 圓を唱へられる等行く處まで行つた觀があると云はれてゐる。

**鋼板** 中板 3×6 は不相變品薄にて戻りながら値段は頂上に達した觀あつて強含保合と云はれてゐるが、4×8、5×10 は需要も相當に擡頭してゐるには相違ないが東西共に思惑あつて盤廻しも多く

荷動活潑に何れも堅調を傳へられてゐる。6mmは品薄に加はへて實需に依る荷動あつて15圓棚に取引され8mm以上は荷動きして挿々しからざるも品漸減の折柄シャーも高値を唱へる等環境に連れて3、50錢方上向いたと云はれてゐる。

### 大 阪 市 況

**丸 鋼** 細丸 6mm、8mm等は前報の如く手堅き成行きである。5mmは先般來伸鐵よりの出廻り不順調なる爲め3圓方の暴騰を演じ目下13圓と異常に高い。9mm日鐵品は87圓發表に拘はらず伸鐵品は96圓とまことに法外な高値發表を敢てしたが市場はこれに追隨せず目下呼値は別表の如くであるが實際の取引は95圓棚みと云はれてゐる。12mmはメーカー並に問屋も非常に自重してゐるので相場も9圓50錢カッチリであり先行期待されてゐる。ベース物は賣行良好であり旁々メーカーの生産制限のため市場在庫は少く従つて相場はジリ高歩調を辿つてゐる。中丸は目下外注品も一掃されたので氣配は戻りと云はれてゐる。50—65mm等はアウトサイダー關係で伸力に乏しいようであるがそれ以上の寸法ものは市中極度の品拂のため13圓見當を唱へられ、遂に外注に走つたとの噂もある。100mmは品皆無とあつて13圓50錢と光つてゐる。太丸は最近軍需品に相當消化されたことと市中相場は13圓4、50錢見當である。

### 子 雲 雀 の 思 や 天 の 一 方 に

**角、平鋼** 角鋼細物は伸鐵品の出廻り良好なる爲め商内の妙味はないが其他のものは手當薄のため市況は強調を示し殊に130mm及び160mm等は市中品皆無にて16圓と異常な高値を唱へられてゐる。平鋼は伸鐵及び各メーカーよりの荷廻り不順調のため氣配は概して戻りといはれてゐる。

**型 鋼** 市中極端なる品掠れにて實需筋よりの注文に應じきれざる有様と云はれ従て市中相場は反騰又反騰のコースを辿つてゐる。伸鐵の材料高の影響は特に小形アングルの相場の上に明らかに現はれまことに手堅き成行を示してゐる。中形アングルは最近建築材料として大量消化されたこと、アウトサイダーも昨今では丸鋼の硬化するに連れて型鋼の製作に力を入れざるため市中在庫は極度に減少したため相場は一齊に奔騰し目下異常な活況を呈してゐる。大形アングルは特筆すべき材料はないが他鋼材の堅調に連れて相場は相當高い。チャンネル 50×100 及び 60×125 等は日鐵よりの積出し不圓滑なるため先般來暴騰を演じた模様である。ジョイストも亦市中ストック皆無にて氣配はチャンネルと同様である。

**鋼 板** 1、2中板は外注品も殆んど影を没し日鐵品も市中には大してなく出廻りも不順調なるため相場は概してカッチリしてゐる。16×4×8は徳山よりの荷廻り良好なるため他のものに比して今一段の飛躍はないようであるが四圍の情勢からして目先期待する向が多い。厚板は引續き堅調といはれ殊に6mm等は大口需要一時に起りしたため場面は一入緊張してきたようである。

**線 材** 製品の輸出は相當旺盛であるが、内地市場は荷動き挿々しからざるため相場はジリ高歩調を辿り目先の見透しがつかぬ。兎に角昨今市場に往行する不良思惑分子が淘汰されざる限り依然として鈍調を續けるであらうと見られてゐる。

**鉄 力 板** 一般鋼材の好況に拘はらず鉄力板は荷動き挿々しからず、過般來仕手關係で東京より日鐵品 170 封度もの相當流入したよう従つて市中在庫漸増の態と云はれ先行の見透しがつかぬ。反之 100 封度ものは日鐵よりのデリバリー不圓滑なるため市中品掠れといはれ従つて相場は別表の如く先旬來 30 錢方反撥した。

### 4 月 中 の 日 誌

- 3 日 日本鐵鋼協會の第 19 回通總總會並に第 12 回講演會、東京帝國鐵道協會々館に於て開催さる。
- 4 日 日本解船 3 日會と大阪伸鐵工業組合との伸鐵材料共同購入 4 月渡後口の建値は 3 圓 50 錢上げの 65 圓 50 錢と決定  
○本日の外注値段次の通り (爲替  $\frac{1}{2}-\frac{1}{16}$ )  
Bar Base 5-8-0 Angle Base 5-8-0 Plate Base 6-18-0
- 5 日 日銀調査、3 月中の東京卸賣物價は前月に比し 3 厘方の低落、洋鐵指數は一騰貴して 111 となる。  
○東京丸鋼商會の (資本金 100 萬圓、 $\frac{1}{4}$  拂込) 創立總會開催せられ定款、施行細則原案を満場一致可決す。  
○アメリカ鐵鋼協會は本日鉄鐵各級品の價格を適當 1 弗方引上ぐ。
- 6 日 3 月中三港鋼材輸入數量は前月より約 2,500 噸増加して 2 萬 4,500 噸となる。本年累計は 67,600 噸、前年同期累計は 47,800 噸。
- 7 日 日本銀行金買入法に基く第 1 回金買入價格は 1 匁 11 圓 9 錢。(1 グラム 2 圓 95 錢)  
○市中金相場は 1 匁 12 圓 70 錢賣、12 圓 10 錢買と各 20 錢方低落。
- 8 日 鋼材の東西市況は漸騰歩調。
- 9 日 日銀調査、内外物價指數次の如し (大正 3 年 7 月基準)

	日	英	米
8 年 3 月	141.1	90.3	75.1
10 月	143.5	97.1	101.6
11 月	142.1	95.3	101.2
12 月	139.6	96.0	101.4
9 年 1 月	139.6	99.2	103.5
2 月	141.2	99.5	106.4
3 月	140.8	98.8	105.3

- 10 日 日鐵 9mm 6、7 月渡數量は市況の強調を映して 7,000 噸と決定す。  
○本日の外注値段次の通り (爲替  $\frac{1}{2}-\frac{1}{16}$ )  
Bar Base 5-8-0 Angle Base 5-8-0  
Plate Base 6-18-0
- 11 日 東洋製鐵の姉妹會社東洋鋼板の創立總會終了す。
- 13 日 英國鐵鋼業の全支配權を擧げて鐵鋼業組合に歸屬せしめる「英國鐵鋼業改革 5 年計畫」作成され既に大藏省の内諾を得たりと。
- 14 日 淺野造船は 13 日、14 日兩日、日鐵立合の下に厚板 2 級品 400 噸を還元す。  
○ラルゼンのシートバイリングは主として中間型に力を注ぐ由。
- 16 日 本日の外注値段次の通り (爲替  $\frac{1}{2}-\frac{1}{16}$ )  
Bar Base 5-6-6 Angle Base 5-6-6  
Plate Base 6-15-0
- 17 日 外務省は、東亞平和の責任は日本と支那とが分ち列國の政治的動作を排撃する旨中外に宣言す。
- 18 日 鋼材市況は東西共に益々活況を呈し相場も漸進を辿つてゐる。  
○3 月中對滿、支貿易次の如し (單位 1,000 圓)  
本日出超 15,741。前年同期出超 15,392。1 月以降出超 23,500。前年同期出超 16,237。

	本月	前年比較増
輸出	43,673	2,755
輸入	27,932	2,406
計	71,605	5,161

- 19 日 日印通商條約假調印終了。  
 ○獨逸に於ける 3 月中の鉄鋼生産高は 65 萬噸鋼鐵生産高は 93 萬噸にして、何れも 2 月より 10 萬噸増加し 1930 年以來の多量なりと。
- 21 日 日鐵、昭和製鋼間に銑鐵共販並に指定販賣店の改組案に付き最後の折衝行はる。  
 ○米政府の弗爲替が金の輸出現送點以下に低落したる場合は金積出に對し特許制を實行する旨公表す。  
 ○日鐵の臨時株主總會に於て東鐵の合併完了の報告承認。郷男、西野兩氏夫々取締役及監査役に當選す。
- 22 日 我が「支那不可觸宣言」を廻り世界の輿論沸騰。
- 23 日 鋼材聯合會 3 月中の生産高は 1 萬 6,000 噸。  
 ○鐵鋼協議會定時總會に於て尼崎製鋼及富永鋼業兩社の加盟を承認す。  
 ○米國鐵鋼協會の發表に依れば同國今週中の製鋼作業率は 5 割 4 分にして前週に比し 3 分 7 厘方の増加と。

- 24 日 本日の外注值段次の通り (爲替  $\frac{1}{2}-\frac{1}{8}$ )  
 Bar Base 5-6-6 Angle Base 5-6-6  
 Plate Base 6-15-0
- 25 日 線材共販 5、6 月積賣出値段は内地、輸出一本値段の 160 圓、前月は内地向 112 圓輸出向 98 圓。
- 23 日 北鐵渡交渉第 1 回中間會商 7 ヶ月振に開く。  
 ○鋼材市況は型钢を第 1 に鋼板も奔騰し強調依然。  
 4 月中爲替相場

區分 月日	對米		對英		區分 月日	對米		對英	
	對米	對英	對米	對英		對米	對英	對米	對英
4. 2	30-0	$\frac{1}{2}-\frac{1}{8}$	4. 17	30- $\frac{1}{4}$	$\frac{1}{2}-\frac{1}{16}$				
4. 4	30- $\frac{1}{4}$	$\frac{1}{2}-\frac{1}{16}$	4. 18	〃	〃				
4. 5	〃	〃	4. 19	30- $\frac{1}{8}$	〃				
4. 6	〃	〃	4. 20	〃	〃				
4. 7	〃	〃	4. 21	30- $\frac{1}{4}$	〃				
4. 8	〃	〃	4. 23	〃	〃				
4. 9	〃	〃	4. 24	〃	〃				
4. 10	〃	〃	4. 26	30- $\frac{1}{8}$	〃				
4. 11	〃	〃	4. 28	〃	〃				
4. 12	〃	〃	4. 30	30- $\frac{1}{4}$	〃				
4. 13	〃	〃							
4. 14	〃	〃							
4. 16	〃	〃							

東京 大阪市中相場

(大阪 上 4 月 6 日 中 4 月 15 日 下 4 月 25)  
(東京 上 4 月 9 日 中 4 月 19 日 下 4 月 26)

寸法	4 月上旬		4 月中旬		4 月下旬	
	東京	大阪	東京	大阪	東京	大阪
<b>丸 鋼</b>						
6mm	9.60	9.50	10.00	10.20	10.00	10.20
9	9.20	9.10	9.20	9.30	9.30	9.40
12	9.30	9.30	9.30	9.50	〃	9.60
19	9.20	〃	9.20	9.45	9.20	9.50
25	〃	〃	〃	9.20	〃	〃
50	11.20	11.00	11.40	11.89	11.80	12.00
65	〃	〃	11.20	〃	〃	〃
<b>角 鋼</b>						
9mm	9.40	9.50	9.50	9.60	9.60	9.90
12	〃	9.30	〃	〃	〃	9.70
16	9.50	9.20	〃	〃	〃	9.60
19	10.60	10.00	10.00	10.50	10.00	10.70
38	10.50	〃	10.50	10.40	10.50	〃
<b>平 鋼</b>						
mm mm						
6x38	9.10	9.50	9.20	9.70	9.30	9.80
6x50	〃	〃	〃	〃	9.20	〃
6x75	10.20	〃	10.20	9.60	10.30	10.50
9x100	10.70	10.00	10.70	10.00	10.80	〃
12x100	〃	〃	〃	〃	〃	〃
<b>等邊山形鋼</b>						
mm mm mm						
6x50x50	10.80	11.50	11.20	12.00	11.50	12.20
6x65x65	10.60	10.50	11.00	11.30	〃	11.80
9x75x75	10.70	10.20	10.80	11.00	〃	11.80
9x130x130	12.20	12.00	12.50	13.00	13.00	13.50
12x130x130	〃	〃	〃	12.50	〃	13.50
15x150x150	〃	12.50	〃	12.80	〃	13.30
<b>不等邊山形鋼</b>						
mm mm mm						
9x50x75	10.50	11.50	10.50	11.30	11.00	11.00
10x75x100	10.80	〃	10.90	12.00	11.50	12.00
10x90x125	10.90	〃	〃	11.80	〃	11.80
9x100x150	12.20	12.80	12.50	13.00	13.00	13.50
12x100x150	〃	〃	〃	〃	〃	〃

寸法	4 月上旬		4 月中旬		4 月下旬	
	東京	大阪	東京	大阪	東京	大阪
<b>溝 形 鋼</b>						
mm mm mm						
5x50x100	11.60	11.50	11.50	11.80	12.30	12.50
6x65x125	12.60	12.50	13.50	13.50	14.50	14.50
3/8"x3"x6"	12.30	〃	12.20	12.80	12.30	12.50
3/8"x3"x8"	11.70	11.50	11.50	12.00	11.80	12.20
9x90x250mm	14.30	13.50	14.30	14.50	14.60	14.50
10x90x300	13.80	〃	14.00	13.50	14.00	14.50
<b>工 形 鋼</b>						
mmmm mm						
5.5x75x150	11.00	11.20	11.20	11.30	11.80	12.20
7x100x200	〃	〃	11.50	11.40	〃	12.00
8x150x300	〃	〃	〃	11.50	〃	12.30
12x150x350	13.50	14.50	13.70	16.00	13.80	14.00
10x125x250	11.50	11.50	11.60	11.80	12.00	12.20
<b>鋼 板</b>						
mm						
1.6x3'x6'	15.70	15.70	16.00	15.90	16.00	15.70
1.6x4'x8'	14.80	14.80	14.80	14.85	15.00	15.20
3.2x4x8	14.30	14.20	14.40	14.30	14.90	15.00
3.2x5x10	14.20	〃	14.20	〃	14.70	〃
6.0x4x8	14.60	14.30	14.60	〃	14.90	14.50
6.0x5x10	14.70	14.00	14.70	〃	15.00	〃
9.0x4x8	12.50	12.30	12.50	12.20	12.90	12.40
9.0x5x10	〃	〃	〃	〃	〃	〃
<b>薄 鋼 板 (13枚)</b>						
英 川	—	—	—	—	—	—
八 崎	61.5	62.5	61.5	63.0	61.0	63.5
八 幡	61.5	〃	61.5	〃	61.0	〃
<b>鉄 力 板</b>						
米	{ 170lbs	26.90	26.90	26.90	26.80	26.60
	{ 100	14.50	14.30	14.50	14.30	14.30
英	{ 170	26.60	26.20	26.60	26.20	26.40
	{ 100	14.30	14.20	14.30	14.20	14.10
八	{ 170	27.10	26.90	27.10	26.60	26.70
	{ 100	14.50	14.30	14.50	14.30	14.40
<b>線 材</b>						
No. 5#	110.00	109.00	106.00	108.00	104.00	107.00

備考 單位 100 kg につき (置場値段)、但し薄板は 1 枚當り。線材は噸當り。鉄力板は 1 箱當り。

昭和9年3月中八幡製鐵所品種別場地別發送高 (單位噸)

分類		內地												輸出向			合計	
		阪神		京濱		名古屋		其他		八幡製鐵		計			滿洲	支那		計
品名	寸法	官廳	民間	官廳	民間	官廳	民間	官廳	民間	官廳	民間	官廳	民間	計				
		厚鋼板	6mm以上	211	3,370	365	3,160	2	125	2,530	318	—	198	3,108	7,171	10,279	548	—
中鋼板	1mm-6mm未滿	167	2,251	206	2,081	71	230	387	102	—	32	831	4,646	5,477	—	—	—	5,477
薄鋼板	1mm未滿	—	928	9	1,147	—	—	8	—	—	40	17	2,115	2,132	—	—	—	2,132
特殊鋼板	— 括	—	389	2	251	—	41	—	6	—	4	2	691	693	—	—	—	693
珪素鋼板	"	—	130	—	810	—	16	—	129	—	55	—	1,140	1,140	—	—	—	1,140
鋇力板	"	60	700	95	1,451	—	29	97	73	—	111	252	2,364	2,616	90	—	90	2,706
大形丸鋼	100mm超	—	221	2	279	10	4	20	5	—	24	32	533	565	—	—	—	565
中形丸鋼	36mm超	31	626	59	280	148	109	141	21	—	118	379	1,154	1,533	—	—	—	1,533
小形丸鋼	36mm以下	1	834	176	867	3	172	1,109	137	—	267	1,289	2,277	3,566	600	—	600	4,166
大形角鋼	100mm超	—	138	2	5	5	49	28	—	—	—	35	192	227	—	—	—	227
中形角鋼	36mm超	12	613	28	333	12	135	40	5	—	29	92	1,115	1,207	—	—	—	1,207
小形角鋼	36mm以下	—	96	—	82	4	18	3	—	—	4	7	200	207	417	—	417	624
中形平鋼	幅55mm超	12	97	264	79	—	15	16	8	—	18	292	217	509	7	—	7	516
小形平鋼	幅55mm以下	—	28	—	9	3	4	—	5	—	—	3	46	49	—	—	—	49
特殊形棒鋼	以半丸、6角、8角	—	—	3	—	—	—	—	11	—	—	14	—	14	—	—	—	14
スケルフ	— 括	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
大形山形鋼	等邊不等邊片100mm超	337	2,259	26	887	—	8	439	26	—	20	802	3,200	4,002	79	—	79	4,081
中形山形鋼	" 50mm超	291	431	179	40	—	48	426	24	—	15	896	608	1,504	584	—	584	2,088
小形山形鋼	" 50"以下	—	804	27	335	—	206	24	16	—	98	51	1,459	1,510	33	—	33	1,543
溝形鋼	— 括	145	1,411	85	1,278	—	164	70	136	—	37	300	3,026	3,326	10	—	10	3,336
工形鋼	"	81	2,060	41	1,493	—	55	146	96	—	—	268	3,704	3,972	69	—	69	4,041
特殊型形鋼	球山 Z.T. 括	11	77	47	—	—	1	46	60	—	15	104	153	257	—	—	—	257
鋼矢板	— 括	—	18	—	113	—	—	—	156	—	213	—	500	500	—	—	—	500
重軌條	22kg以上	7,201	353	2,733	76	—	—	7,528	2,899	—	191	17,462	3,529	20,991	4,782	—	4,782	25,773
輕軌條	22kg未滿	—	1,703	—	1,626	—	335	1	786	—	391	1	4,841	4,842	—	—	—	4,842
軌條附屬品及線材類	— 括	213	54	1,128	52	—	8	649	167	—	22	1,990	303	2,293	575	—	575	2,868
販賣用鋼片	"	—	3,336	1	2,876	—	280	—	—	—	3,204	1	9,696	9,697	403	—	403	10,100
販賣用鋼塊	"	—	163	—	1,027	—	—	—	—	—	4,633	—	5,873	5,873	—	—	—	5,873
販賣用シートバー	"	—	3,588	—	—	—	—	—	3,146	—	—	—	6,734	6,734	—	—	—	6,734
外輪	"	46	—	188	—	—	—	116	—	—	—	350	—	350	—	—	—	350
車軸及品	"	—	519	—	2	—	—	—	—	—	26	—	547	547	21	—	21	568
短尺鋼	"	—	67	—	184	—	—	—	—	—	131	51	131	302	—	—	—	433
特殊鋼條鋼	— 括	—	—	—	211	—	—	—	—	—	—	—	211	211	—	—	—	211
鋼材計		8,819	27,324	5,666	20,984	258	2,052	13,835	8,321	131	9,866	28,709	68,547	97,256	8,218	—	8,218	105,474
銑鐵		—	3,111	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3,110	3,110	—	—	—	3,110
販賣用屑鋼		—	50	—	10	—	—	—	—	—	3,492	—	3,552	3,552	—	—	—	3,552



## 昭和9年1月中國別輸入數量表

(單位噸)

品 種	英	佛	獨	白	塊	和	典	合	關	印	其他	計	本年度 累計
條及竿鐵(丸、角及平形にして徑邊又は幅 15mmを超えざるもの)	4	—	24	—	—	—	18	6	—	—	—	52	—
〃 (丸、角、平のもの其他)	17	2	427	217	23	—	95	794	—	5	50	1,630	—
〃 (テ-形及アングル形)	212	—	656	273	—	10	—	104	3	—	103	1,361	—
〃 (其 他)	29	—	289	174	—	—	10	137	—	—	21	660	—
レ-ル	6	—	—	—	—	—	—	567	—	8	4	585	—
フイツシユ、プレート	—	—	—	—	—	—	—	15	—	—	—	15	—
ワイヤーロッド(巻きたるものにして徑 5mmを超えざるもの)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
〃 (巻きたるもの其他)	—	—	251	—	—	51	298	738	—	—	—	1,338	—
鐵板(金屬を鍍せざるものにして厚 0.7mmを超えざる珪素鋼板)	—	—	132	—	—	—	—	15	—	—	—	147	—
〃 (金屬を鍍せざるものにして厚 0.7mmを超えざるもの其他)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
〃 (金屬を鍍せざるものにして厚 3mmを超えざるもの)	19	66	195	203	—	—	26	137	—	—	238	884	—
〃 (金屬を鍍せざるもの其他)	1,148	10	746	760	—	—	2	321	4	38	639	3,668	—
〃 (錫鍍したるもの)(葉鐵及葉鋼)	831	—	1,846	—	—	288	—	3,836	—	—	2	6,803	—
〃 (亞鉛鍍したるもの)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6	6	—
〃 (其他卑金屬を鍍したるもの)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
鐵線	20	2	7	—	3	—	20	77	—	—	—	129	—
リ-ド、ワイヤー	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
鐵リボン	70	1	58	7	19	—	33	6	—	—	—	194	—
帶(箍鐵)	289	215	936	3,225	—	—	—	91	—	—	510	5,266	—
パラゴン、ワイヤー	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	3	—
線索	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
撚合線	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
バーブド、ツイスト、ワイヤー	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
鐵筒及管	103	—	278	—	—	—	2	89	—	—	20	1,212	—
特殊鋼(稅表一)	15	2	40	—	18	—	68	—	21	—	15	179	—
〃 (稅表二)	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	1	—
鐵道車輛用車輪及車軸	—	—	—	—	—	—	—	18	—	—	—	18	—
鐵道車輛用タイヤ	—	—	3	—	—	—	—	1	—	—	—	4	—
鐵道車輛用スプリング	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計	2,766	298	5,888	4,859	63	349	573	7,672	28	51	1,608	24,155	—
フェロ、マンガニ-ス	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
フェロシリコン及シリコスピ-ゲルアイゼン	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
其他の不可鍛成鐵合金	1	—	—	—	—	—	—	4	—	—	—	5	—
シ-ドバー(テインバーを含む)	—	—	1,497	144	—	—	—	—	—	872	—	2,513	—
インゴット、ブル-ム、ピレット及スラップ	—	—	2,065	51	—	—	—	—	—	—	—	2,116	—
ケツグスチ-ル及バンブスチ-ル	—	—	—	—	—	—	3	—	—	—	—	3	—
其他の塊及錠鐵	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計	1	—	3,562	195	—	—	3	4	—	872	—	4,637	—
銑鐵	101	—	—	—	—	—	—	—	—	10,736	30,155	40,992	—
屑及故鐵	6,294	—	427	2,138	—	78	—	53,510	300	6,186	17,210	86,143	—



昭和9年2月中國別輸入數量表

(單位噸)

品 種	英	佛	獨	白	塊	和	典	合	關	印	其他	計	本 累	年 計
條及竿鐵(丸、角及平形にして徑邊又は幅 15mmを超えざるもの)	1	—	38	—	—	—	29	17	—	—	49	134	186	
〃 (丸、角、平のもの其他)	150	115	710	274	117	91	155	313	1	13	213	2,152	3,782	
〃 (テ-形及ア-ン-ゲ-ル-形)	165	—	405	34	—	—	—	1	4	4	156	769	2,130	
〃 (其 他)	60	—	604	26	—	—	—	47	—	—	—	737	1,397	
レ-ル	16	—	—	—	—	—	—	381	—	26	61	484	1,069	
フィツシュ、プレート	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	1	16	
ワイヤーロッド(巻きたるものにして徑 5mmを超えざるもの)	—	—	—	—	—	—	3	—	—	—	—	3	3	
〃 (巻きたるもの其他)	—	102	340	101	—	—	145	3,021	—	—	510	4,219	5,557	
鐵 板(金屬を鍍せざるものにして厚 0.7mmを超えざる珪素鋼板)	5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	5	152	
〃 (金屬を鍍せざるものにして厚 0.7mmを超えざるもの其他)	—	—	—	—	—	—	—	32	—	—	—	32	32	
〃 (金屬を鍍せざるものにして厚 3mmを超えざるもの)	—	25	212	111	23	—	18	143	—	—	296	828	1,712	
〃 (金屬を鍍せざるもの其他)	1,051	29	1,064	392	3	—	1	173	16	59	278	3,066	6,734	
〃 (錫鍍したるもの)(葉鐵及葉鋼)	280	—	2,060	—	—	403	—	5,363	—	—	9	8,115	14,918	
〃 (亞鉛鍍したるもの)	—	—	50	74	—	—	—	56	—	—	8	188	194	
〃 (其他卑金屬を鍍したるもの)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
鐵 線	7	—	5	—	5	—	7	82	—	—	1	107	236	
リード、ワイヤー	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
鐵 リ ボ ン	16	—	152	12	15	—	46	4	—	—	13	258	452	
帶 (箍 鐵)	508	—	1,338	3,005	—	204	—	45	—	—	51	5,151	10,417	
バラゴン、ワイヤー	6	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	6	9	
線 索	—	—	2	—	—	—	—	—	—	—	—	2	2	
撚 合 線	—	—	—	—	—	—	—	31	—	—	—	31	31	
バーブド、ツイスト、ワイヤー	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
鐵 筒 及 管	146	57	290	—	—	—	—	294	4	—	20	811	2,023	
特 殊 鋼 (税 表 一)	20	—	70	—	229	—	91	1	24	—	38	473	652	
〃 (税 表 二)	—	—	3	—	—	—	—	—	—	—	—	3	4	
鐵道車輛用車輪及車軸	—	—	—	—	—	—	—	3	—	—	—	3	21	
鐵道車輛用タイヤ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4	
鐵道車輛用スプリング	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
合 計	2,431	326	7,343	4,029	392	698	495	10,007	49	103	1,703	27,578	51,733	
フェロ、マンガニース	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
フェロシリコン及シリコスビーゲルアイゼン	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
其他の不可鍛成鐵合金	10	—	—	—	—	—	11	4	—	—	—	25	30	
シートバー(ティンバーを含む)	—	52	715	141	—	—	—	—	—	—	—	908	3,421	
インゴット、ブルーム、ピレット及スラツプ	—	—	1,299	145	—	998	—	—	—	5	—	2,447	4,563	
ケツグスチール及パンプスチール	—	—	—	—	—	—	10	—	—	—	—	10	13	
其他の塊及錠鐵	—	—	—	—	—	—	3	—	—	—	2	5	5	
合 計	10	52	2,014	286	—	998	24	4	—	5	2	3,395	8,032	
銑 鐵	274	—	—	—	—	—	32	—	—	13,564	31,195	45,065	86,057	
屑 及 故 鐵	20,308	461	277	2,003	—	—	—	56,176	627	10,135	15,208	105,195	191,338	

昭和9年3月中神戸、大阪、横濱三港輸入鋼材品種寸法別數量表 (單位噸)

寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數	寸法	噸數
<b>棒鋼の部</b>													
丸鋼		角鋼		2 <sup>3</sup> / <sub>16</sub>	195	其他	288	丁形鋼	12	26	0000	1	
				2 <sup>1</sup> / <sub>4</sub>	15	計	3,210	1 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> "×1 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> "	61	14	6	302	
				2 <sup>5</sup> / <sub>16</sub>	10			mm mm	16	10	5 <sup>5</sup> / <sub>8</sub> mm	51	
				2 <sup>7</sup> / <sub>8</sub>	25	リボン		50×50	41	19	7	81	
				2 <sup>9</sup> / <sub>16</sub>	218	計	570	65×65	30	22	5 <sup>1</sup> / <sub>8</sub> "	1	
				2 <sup>11</sup> / <sub>16</sub>	17			75×75	31	25	其他	8	
				2 <sup>3</sup> / <sub>2</sub>	10	六角鋼		100×75	30	30	<b>線材計 4,955</b>		
				2 <sup>1</sup> / <sub>16</sub>	36	計	73	造船材料		32	<b>鋼管の部</b>		
				2 <sup>3</sup> / <sub>4</sub>	20	八角鋼		B.W.G.No.		35	鋼管		
				3	20	計	21	12	3	38	1"	1	
				3 <sup>1</sup> / <sub>8</sub>	83	其他棒鋼		13	7	1 <sup>1</sup> / <sub>2</sub>	38		
				3 <sup>3</sup> / <sub>16</sub>	10	計	9	14	20	1 <sup>3</sup> / <sub>8</sub>	69		
				3 <sup>5</sup> / <sub>16</sub>	5	等邊山形鋼		15	2	1 <sup>3</sup> / <sub>4</sub>	1		
				3 <sup>7</sup> / <sub>8</sub>	46	6 <sup>5</sup> / <sub>16</sub> mm	42	16	4	2	174		
				3 <sup>1</sup> / <sub>2</sub>	116	其他	125	17	2	2 <sup>1</sup> / <sub>2</sub>	32		
				3 <sup>3</sup> / <sub>8</sub>	10	計	167	21	1	2 <sup>3</sup> / <sub>8</sub>	31		
				3 <sup>5</sup> / <sub>8</sub>	63	不等邊山形鋼		630	11	3	79		
				3 <sup>7</sup> / <sub>8</sub>	15	mm mm	5	709	4	3 <sup>1</sup> / <sub>4</sub>	9		
				3 <sup>1</sup> / <sub>8</sub>	31	40×20	5	748	2	3 <sup>1</sup> / <sub>2</sub>	127		
				3 <sup>3</sup> / <sub>8</sub>	31	200×100	43	其他	551	4	65		
				3 <sup>5</sup> / <sub>8</sub>	21	其他	5	計	2,829	5	20		
				4 <sup>1</sup> / <sub>8</sub>	36	計	53	鋼板(0.7mm以下)		6	192		
				4 <sup>1</sup> / <sub>2</sub>	20	溝形鋼		0.5mm	1	8	46		
				4 <sup>3</sup> / <sub>8</sub>	10	5"×2 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> "	55	0.6	1	8 <sup>1</sup> / <sub>2</sub>	2		
				4 <sup>7</sup> / <sub>8</sub>	11	6×2 <sup>1</sup> / <sub>2</sub>	16	計	2	11 <sup>3</sup> / <sub>4</sub>	185		
				5	5	6×3	167	條鋼計	8,039	5mm	5		
				5 <sup>1</sup> / <sub>8</sub>	15	mm mm	30	鋼板の部		15	2		
				5 <sup>1</sup> / <sub>4</sub>	10	165×80	30	鋼板(0.7mm超)		30	1		
				5 <sup>3</sup> / <sub>4</sub>	6	220×90	51	1 <sup>1</sup> / <sub>8</sub> "	510	31	1		
				5 <sup>5</sup> / <sub>8</sub>	1	其他	310	1 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> "	163	33.5	2		
				5 <sup>7</sup> / <sub>8</sub>	10	計	629	3 <sup>1</sup> / <sub>8</sub> "	541	35	1		
				16mm	1	造船材料		3 <sup>3</sup> / <sub>16</sub> "	1	41	1		
				25	51	17"×4"	121	3 <sup>1</sup> / <sub>4</sub> "	3	45.6	2		
				33	50	計	121	3 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> "	1	47	1		
				43	51	溝形計	750	3 <sup>1</sup> / <sub>8</sub> "	42	50.5	1		
				50	15	工形鋼		3 <sup>7</sup> / <sub>16</sub> "	110	64	1		
				53	51	7"×4"	26	3 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> "	21	80.5	1		
				56	404	10×4 <sup>1</sup> / <sub>2</sub>	51	3 <sup>1</sup> / <sub>8</sub> "	6	97	1		
				47	20	12×6	27	3 <sup>1</sup> / <sub>4</sub> "	1	其他	141		
				59	5	13×6	37	3 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> "	2	<b>鋼管計 1,238</b>			
				60	76	4×3	15	3 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> "	71	<b>其他鋼材の部</b>			
				65	97	5×3	50	3 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> "	57	特殊鋼			
				66	21	mm mm	49	3 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> "	20	丸角鋼	240		
				67	42	150×77	49	3 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> "	57	鋼板	27		
				69	10	其他	60	3 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> "	5	平鋼	29		
				69	10	計	315	3 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> "	5	鋼其他	50		
				70	10			3 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> "	5	其他	113		
				73	21			3 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> "	5	計	459		
				76	10			3 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> "	5	<b>其他鋼材の部</b>			
				77	6			3 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> "	5	鋼片・銅塊			
				79	36			3 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> "	5	シ・ト			
				80	46			3 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> "	5	ン・ク			
				82	51			3 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> "	5	パ・ロ			
				87	1			3 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> "	5	エ・ク			
				88	30			3 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> "	5	・ム			
				91	11			3 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> "	5	・ス			
				91	11			3 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> "	5	・ラ			
				94	20			3 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> "	5	3,885			
				98	60			3 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> "	5	25			
				100	20			3 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> "	5	155			
				101	10			3 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> "	5	1			
				104	42			3 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> "	5	1			
				110	10			3 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> "	5	1			
				110	10			3 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> "	5	1			
				120	40			3 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> "	5	1			
				127	11			3 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> "	5	1			
				133	29			3 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> "	5	1			
				135	40			3 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> "	5	1			
				143	19			3 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> "	5	1			
				150	4			3 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> "	5	1			
				165	5			3 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> "	5	1			
				187	20			3 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> "	5	1			
				190	20			3 <sup>1</sup> / <sub>2</sub> "	5	1			
計	1,431	計	655	計	315	計	1,432	計	2,829	計	1,591		



昭和9年3月中日鐵品種寸法別生産高 (單位噸) (其の2)

Table showing iron and steel production by grade and size for March 1920. It includes categories like 普通鋼 (General Steel), 鋼材計 (Steel Materials Total), 鋼塊 (Steel Blooms), and 鋼材計 (Steel Materials Total) with various sub-categories like 平鋼 (Flat Steel) and 鋼材計 (Steel Materials Total).

昭和9年3月中三港鋼材輸入數量表 (單位噸)

Table showing steel material import quantities for March 1920 from three ports (神戸, 大阪, 横濱). It lists various steel types like 丸鋼 (Round Steel), 鋼板 (Steel Plate), and 鋼管 (Steel Pipe) along with monthly and cumulative totals.

